

# 恵那市将来人口推計結果

平成 26 年 1 月

恵那市

## 目次

1. 推計方法・条件 .....	1
(1) 総人口推計 .....	1
①推計方法 .....	1
②推計のための基礎数値 .....	1
③推計結果について .....	2
(2) 総世帯数推計 .....	2
2. 推計結果.....	3
(1) 全市 .....	3
①全市の人口推計 .....	3
②年齢別人口 .....	4
③地域別人口 .....	5
(2) 地域別.....	6
①大井町 .....	6
②長島町 .....	8
③東野 .....	10
④三郷町 .....	12
⑤武並町 .....	14
⑥笠置町 .....	16
⑦中野方町 .....	18
⑧飯地町 .....	20
⑨岩村町 .....	22
⑩山岡町 .....	24
⑪明智町 .....	26
⑫串原 .....	28
⑬上矢作町 .....	30
3. 推計のまとめ .....	32
(1) 総人口の推移 .....	32
(2) 高齢化率.....	33
(3) 世帯類型別世帯数の変化 .....	34
図表目次.....	35

# 1. 推計方法・条件

## (1) 総人口推計

### ①推計方法

将来人口は「コーホート要因法」を用いて推計を行いました。推計時点は各年とも10月1日時点となっています。

#### コーホート要因法とは

将来人口の予測方法のひとつで、国や自治体の人口推計によく用いられています。コーホートとは同年（同期間）に出生した集団のことで、コーホート要因法は、集団（コーホート）ごとの過去の人口の変化から、将来の人口を推計する方法です。

### ②推計のための基礎数値

#### ②-1 全市推計

基礎人口	推計の基礎となるデータは、平成17年と平成22年国勢調査の男女別年齢（5歳階級）別人口を利用しました。
移動率	男女別年齢（5歳階級）別人口を用いて、5年間の封鎖人口（転出入が一切なく生残率のみで規定されると仮定した理論上の人口）と実際の人口との差である純移動数を求め、その実際人口に対する比を移動率として算出しました。本推計では、平成17年～平成22年の純移動率を用いました。
開発等による人口増加	本市では、推計に重大な影響を及ぼすと思われる開発は予定されていないため、本推計では考慮していません。
過去の開発等による影響	本市では、推計に重大な影響を及ぼしたと思われる開発はないため、本推計では考慮していません。
出生率	平成22年と平成23年の15～49歳の女性人口に対する出生数の比率の平均値を算出、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25（2013）年3月推計）」における本市の子ども女性比率（15～49歳の女性人口に対する0～4歳人口の比率）を参考に、平成24年以降の出生数を算出しました。
出生性比	本市における平成22年と平成23年の新生児の性別の平均値を算出し、「日本の地域別将来推計人口（平成25（2013）年3月推計）」における本市の出生性比（女子出生数を100とした時の男子の出生数）を参考に、平成24年以降も一定と仮定しました。

生残率	「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年 3 月推計）」における本市の男女別年齢（5 歳階級）別生残率の値を用いました。
-----	--

移動率とは	人口が転入や転出によって増減する割合
子ども女性比とは	15～49 歳の女性人口に対する 0～4 歳人口の比率
生残率とは	病気やけがなどによる死亡数を除いた、将来の人口の割合

## ②-2 地域別推計

基礎人口	推計の基礎となるデータは、平成 17 年と平成 22 年国勢調査の男女別年齢（5 歳階級）別人口を利用しました。
移動率	人口の母数が少なく、一人の移動が移動率に与える影響が大きいため、地域別推計では市全体での移動率を用いています。
開発等による人口増加	本市では、推計に重大な影響を及ぼすと思われる開発は予定されていないため、本推計では考慮していません。
過去の開発等による影響	本市では、推計に重大な影響を及ぼしたと思われる開発はないため、本推計では考慮していません。
出生率	全市推計と同じものを用いています。
出生性比	全市推計と同じものを用いています。
生残率	全市推計と同じものを用いています。

## ③推計結果について

全市の推計結果は十位（10 の位）を、地域別の推計結果は一位（1 の位）を四捨五入しました。そのため、全市の推計と、地域別推計の合計値が一致しない場合があります。また年齢不詳人口は各年齢層の比率ごとに按分して推計しました。

## （2）総世帯数推計

将来総世帯数は、過去の国勢調査（平成 17 年～平成 22 年）の平均世帯人員の実績値を基に、対数回帰分析によって将来平均世帯人員を推計し、先に求めた将来人口で割り戻すことによって算出しました。将来総世帯数は、推計結果の一位（1 の位）を四捨五入しました。そのため、全市の推計と地域別推計の合計値が一致しない場合があります。

## 2. 推計結果

### (1) 全市

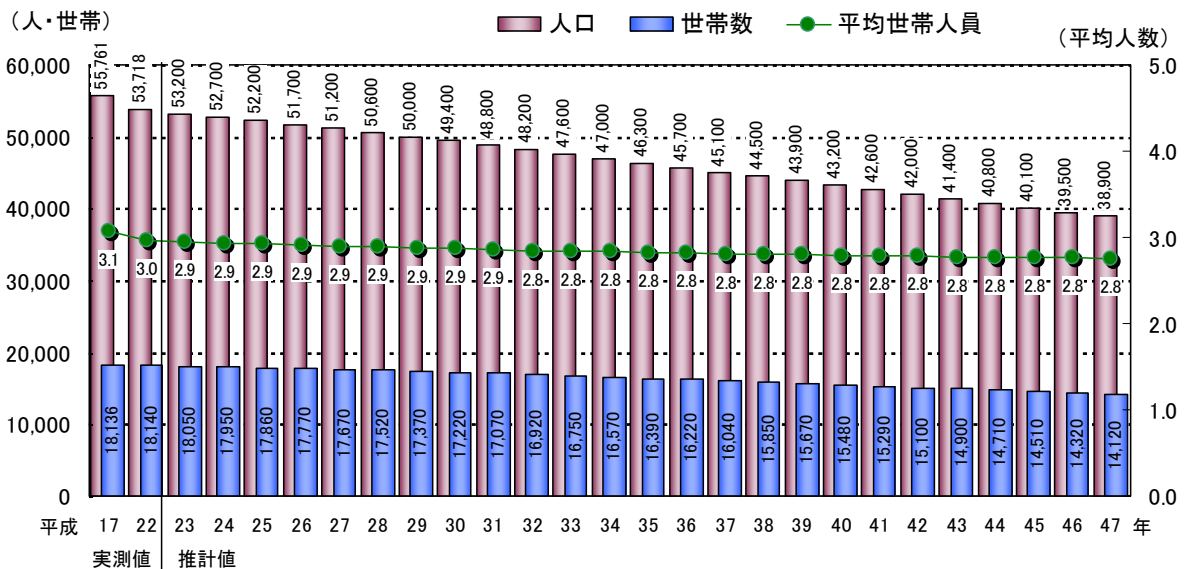
#### ①全市の人口推計

総人口は減少を続けます。現行総合計画後期計画の目標年次である平成27年では51,200人となっており、平成22年よりも約2,500人減少、目標人口の53,000人より1,800人少なくなっています。

平成32年には48,200人となり、平成22年より約5,500人減少します。また、平成37年には45,100人となり、平成22年より約8,600人減少します。さらに、平成47年には38,900人となり、平成22年より約14,800人減少します。

総世帯数は緩やかに減少します。平成27年には17,670世帯となり、平成22年より470世帯減少します。平成32年には16,920世帯となり、平成22年より1,220世帯減少します。また、平成37年には16,040世帯となり、平成22年より2,100世帯減少します。さらに、平成47年には14,120世帯となり、平成22年より4,020世帯減少します。

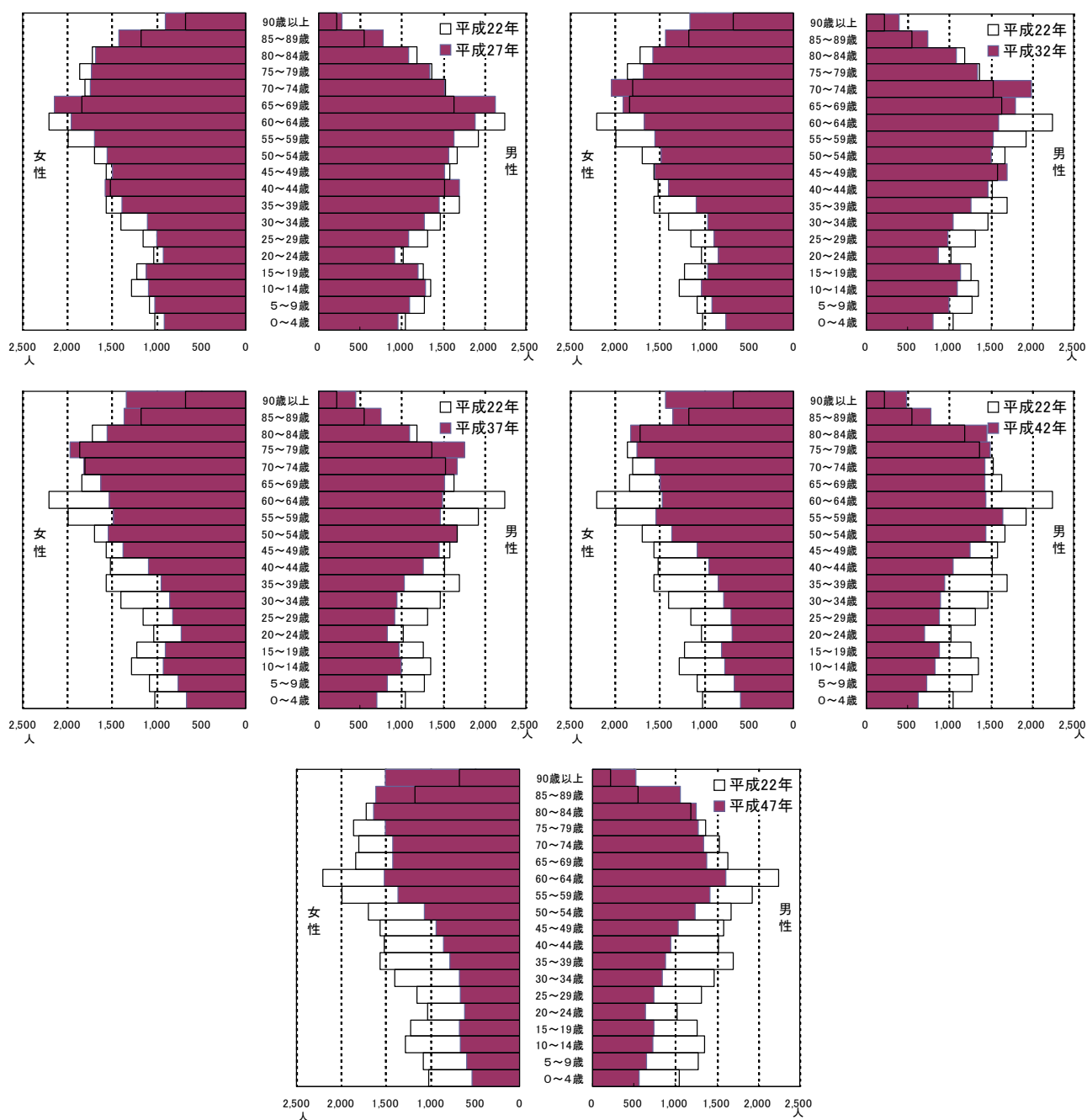
図1 人口推計（全市）



## ②年齢別人口

年齢3区分別人口をみると、65歳以上の高齢者人口は平成32年頃までは増加し、その後徐々に減少します。高齢化率※は平成32年には35.6%、平成37年には37.5%、平成47年には40.9%となります。

図2 人口ピラミッド(全市)



※高齢化率 65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合

図3 年齢3区分別人口（全市）

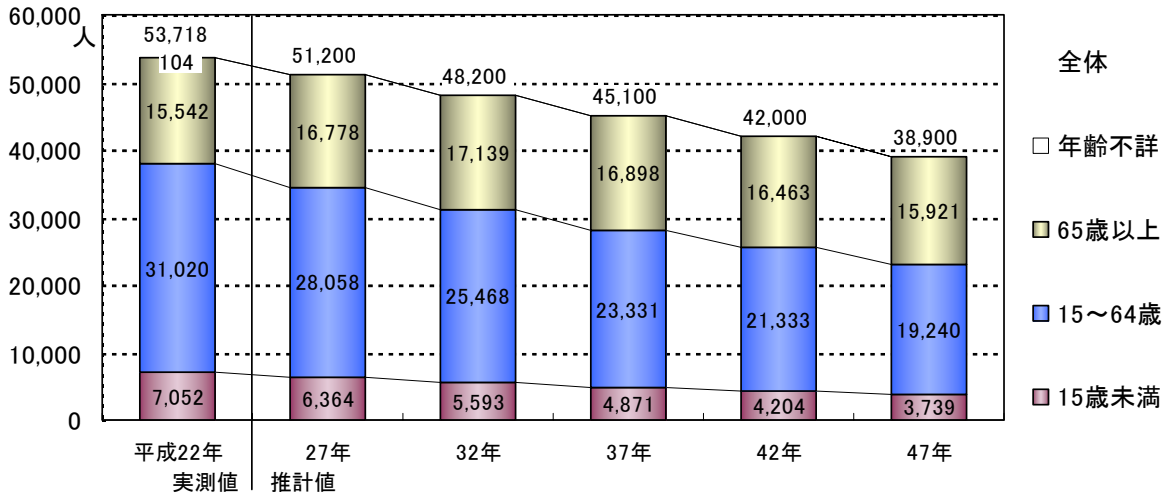
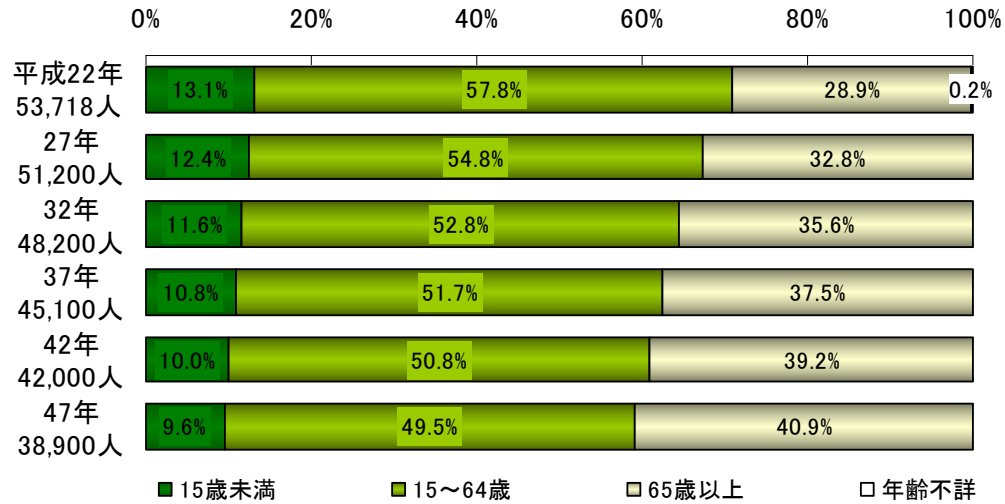
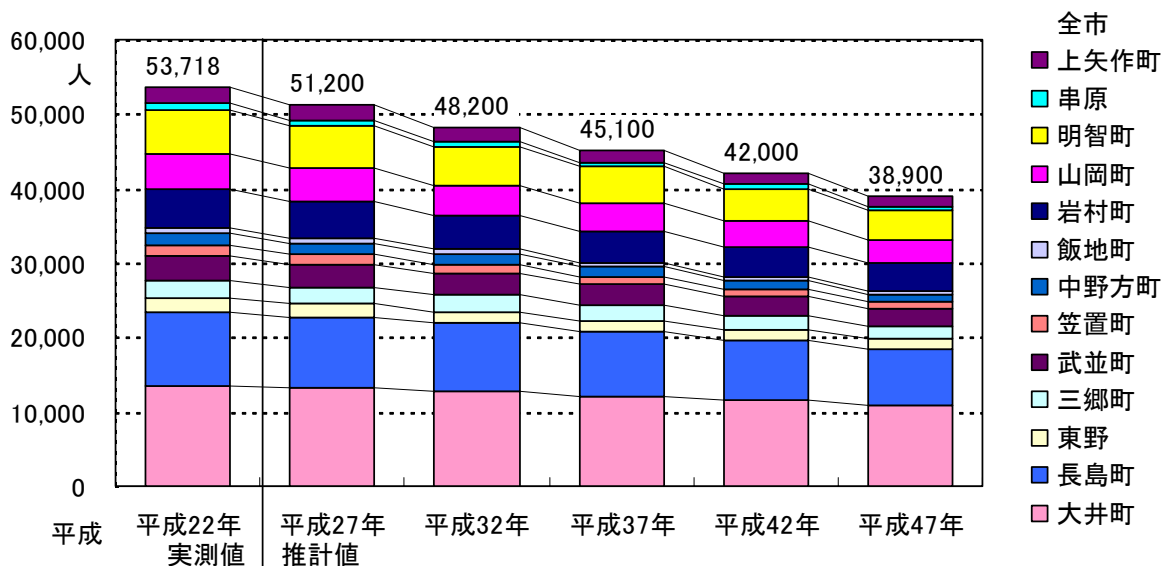


図4 年齢3区分別人口割合（全市）



③地域別人口

図5 地域別人口（全市）



## (2) 地域別

### ①大井町

人口は、平成22年と比べて平成32年では約810人減の12,710人、平成37年では約1,400人減の12,120人、平成47年では約2,750人減の10,770人となっており、減少率※は市全体より小さくなっています。

世帯数は、平成22年と比べて平成32年では約290世帯減の4,780世帯、平成37年では約510世帯減の4,560世帯、平成47年では約1,030世帯減の4,040世帯となっています。

また、高齢化率は平成32年には30.1%、平成37年には31.8%、平成47年には36.0%となっています。

※減少率＝（対象年推計人口－平成22年人口）÷平成22年人口

図6 人口推計（大井町）

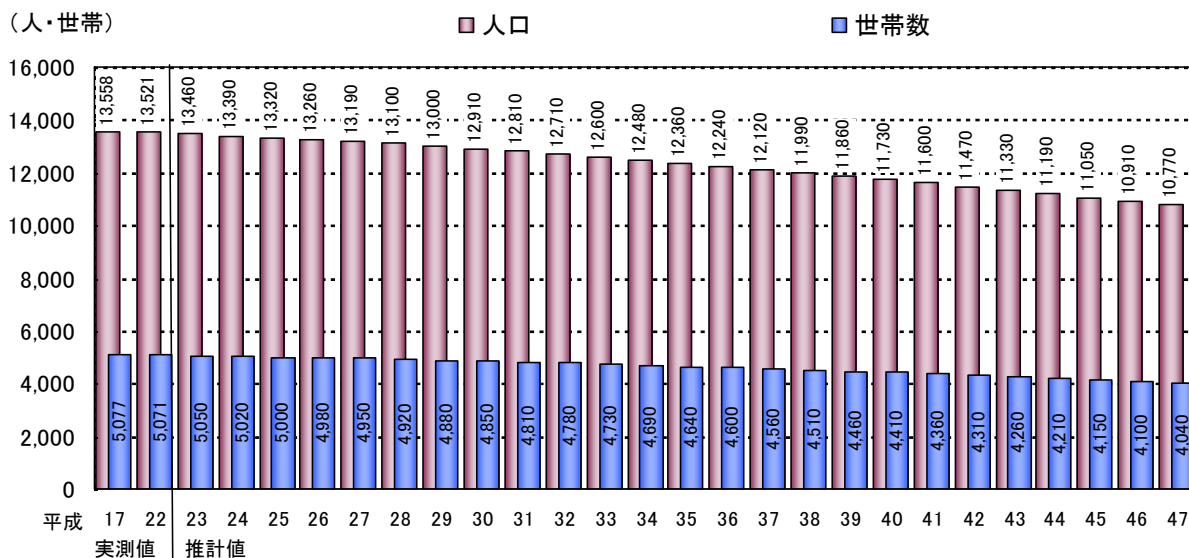
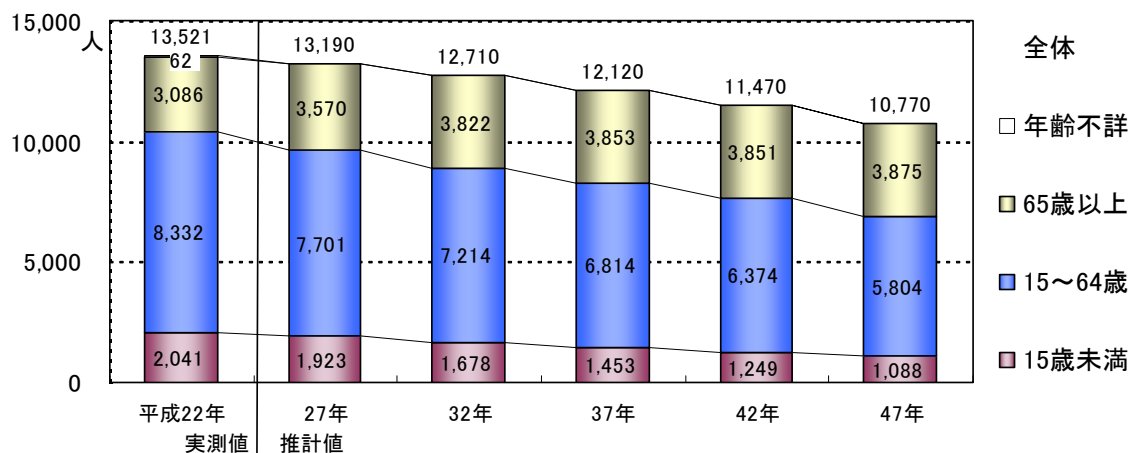


図7 年齢3区分別人口（大井町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。



図8 年齢3区分別人口割合（大井町）

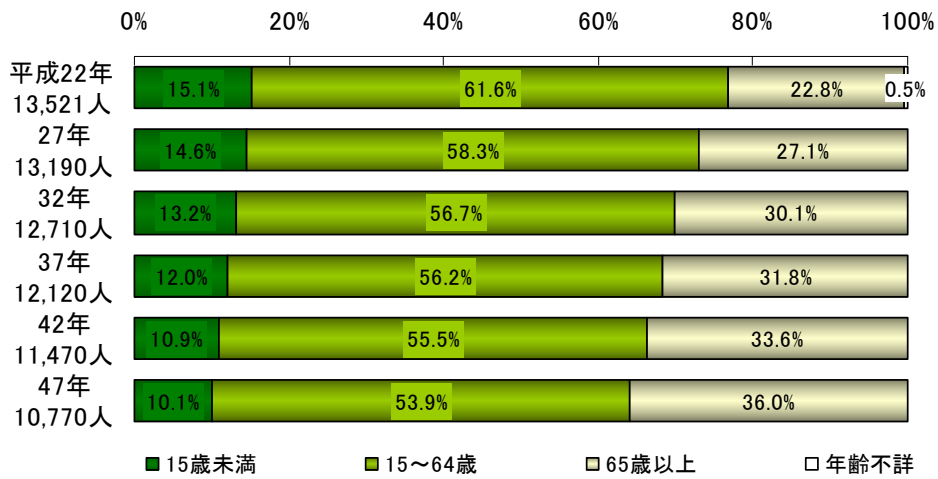
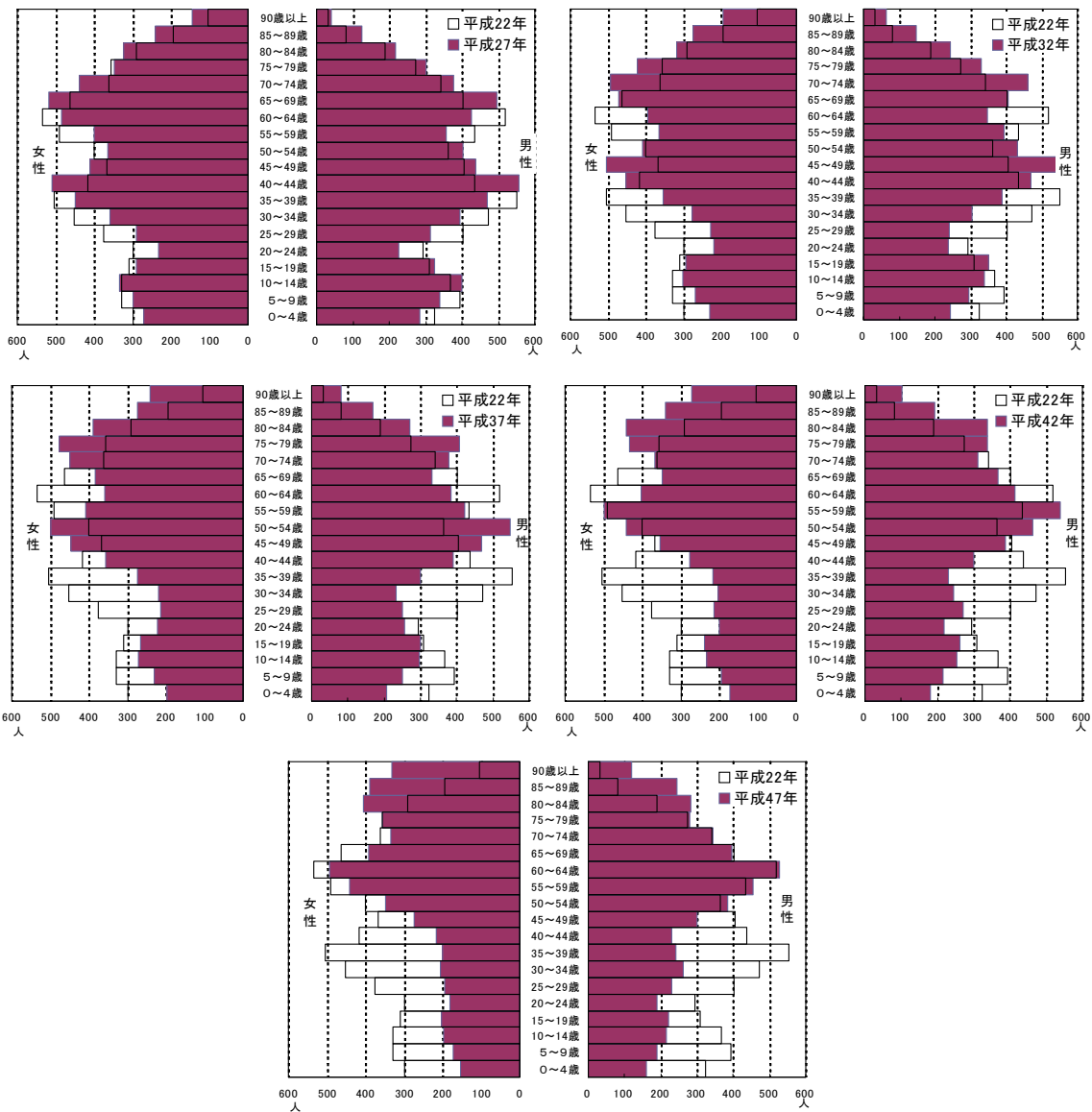


図9 人口ピラミッド（大井町）



## ②長島町

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では 760 人減の 9,180 人、平成 37 年では 1,210 人減の 8,730 人、平成 47 年では 2,200 人減の 7,740 人となっており、減少率は市全体より小さくなっています。

世帯数は、平成 32 年では約 90 世帯減の 3,360 世帯、平成 37 年では約 200 世帯減の 3,250 世帯、平成 47 年では約 480 世帯減の 2,970 世帯となります。

また、高齢化率は平成 32 年には 30.4%、平成 37 年には 33.0%、平成 47 年には 37.8% となっています。

図 10 人口推計（長島町）

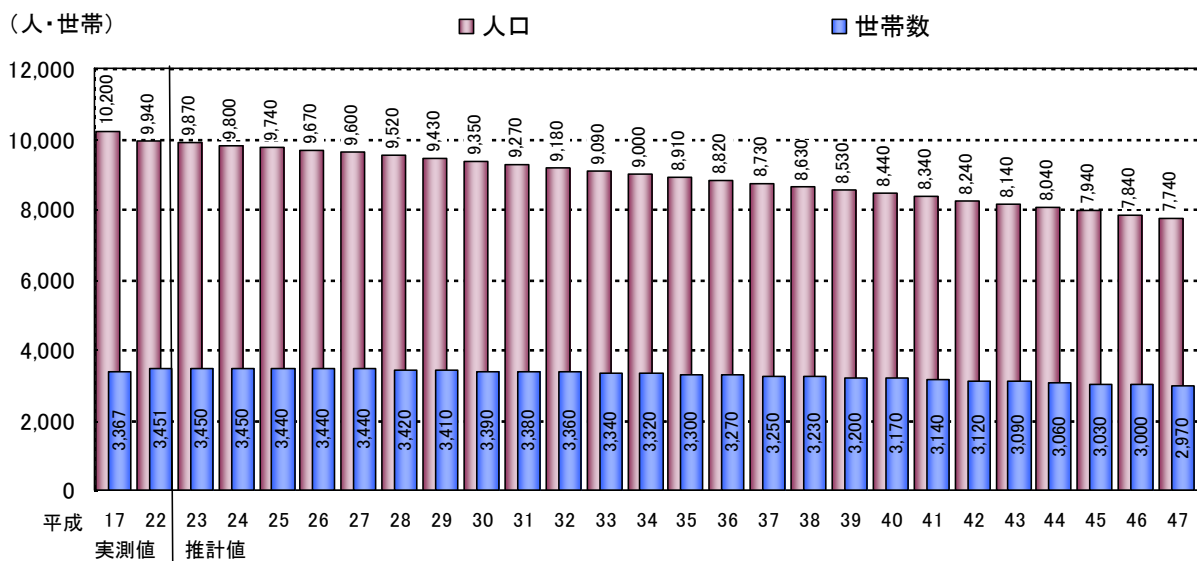
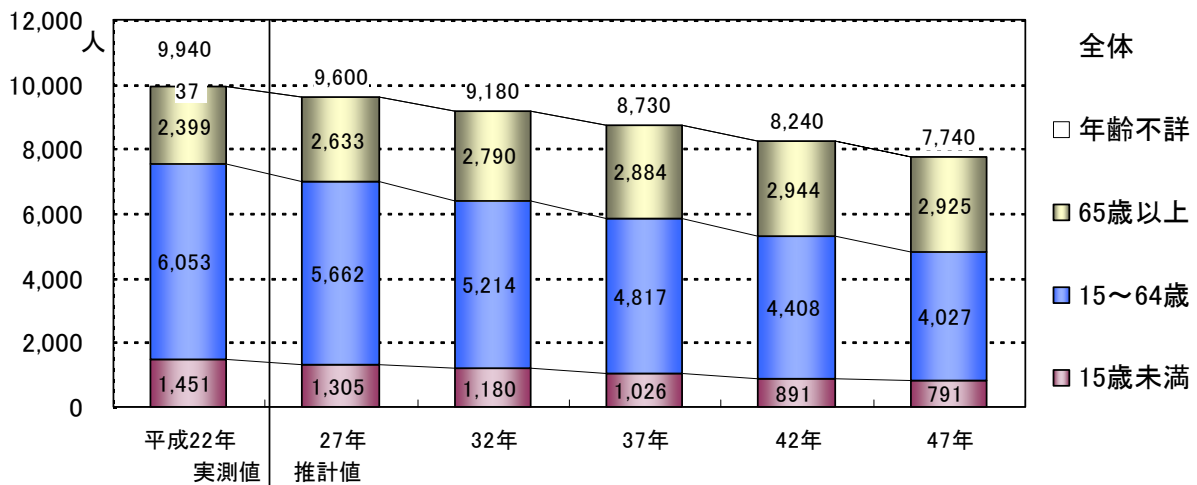


図 11 年齢3区分別人口（長島町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図12 年齢3区分別人口割合（長島町）

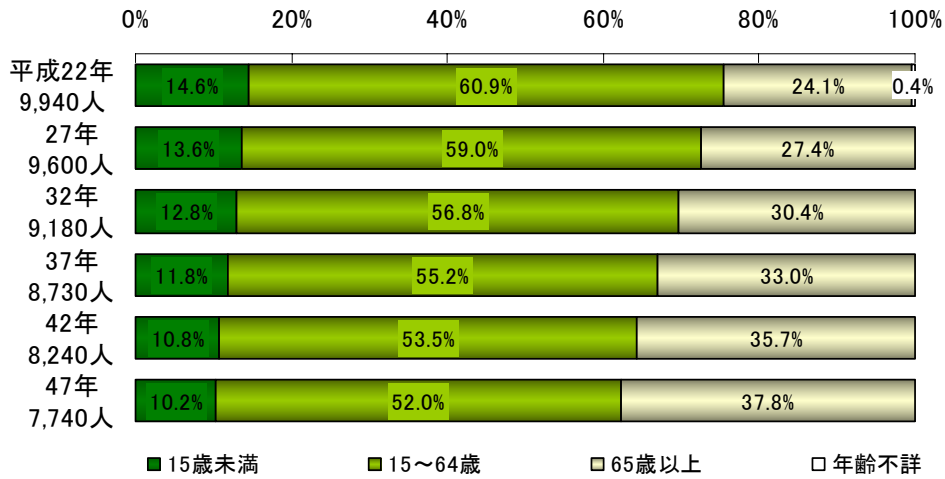
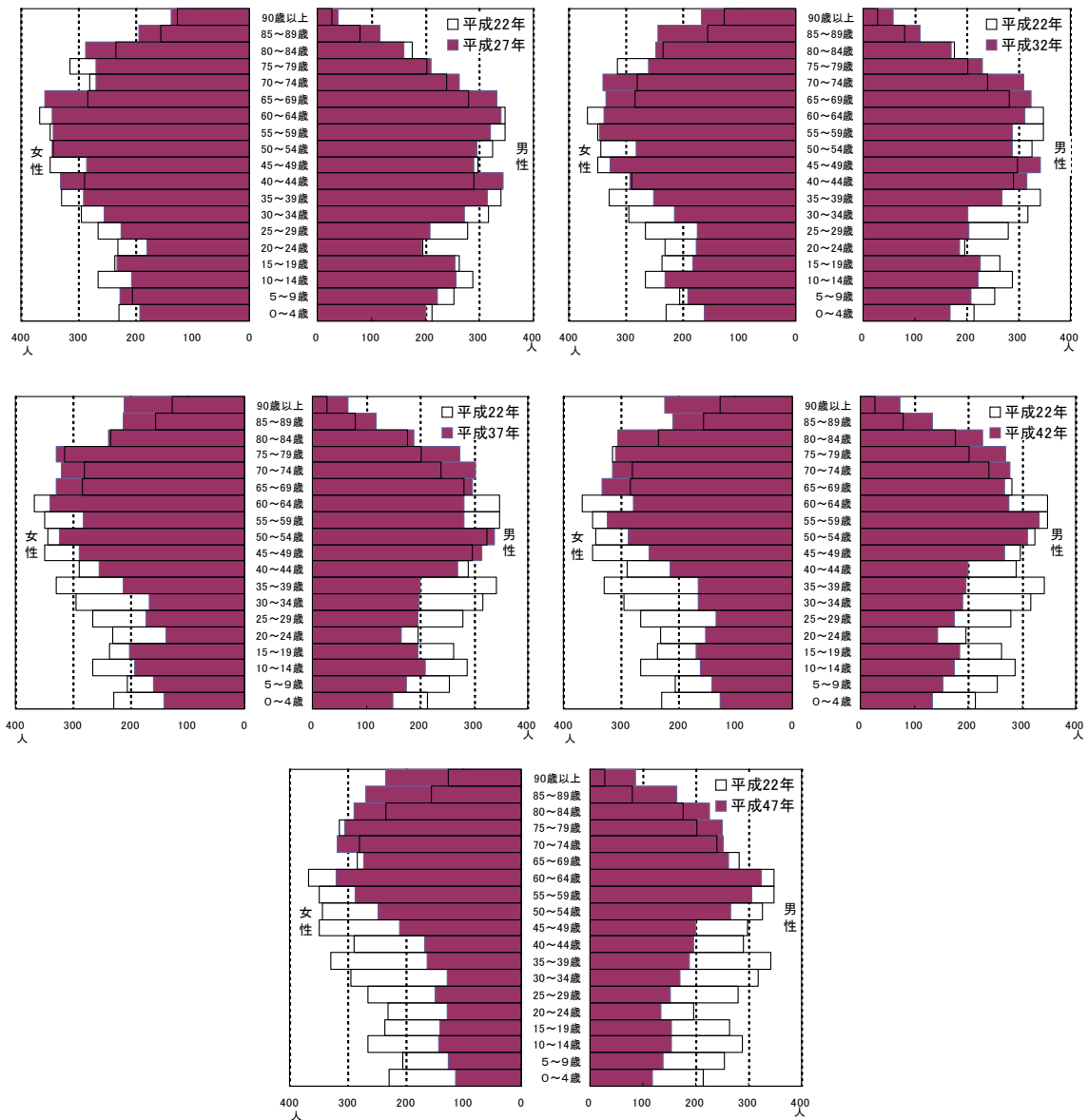


図13 人口ピラミッド（長島町）



### ③東野

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 170 人減の 1,570 人、平成 37 年では約 270 人減の 1,470 人、平成 47 年では約 470 人減の 1,270 人となっており、減少率は市全体とほぼ同じとなっています。

世帯数は、平成 32 年では約 20 世帯減の 550 世帯、平成 37 年では約 40 世帯減の 530 世帯、平成 47 年では約 90 世帯減の 480 世帯となります。

また、高齢化率は平成 32 年には 35.7%、平成 37 年には 38.0%、平成 47 年には 41.1% となっています。

図 14 人口推計（東野）

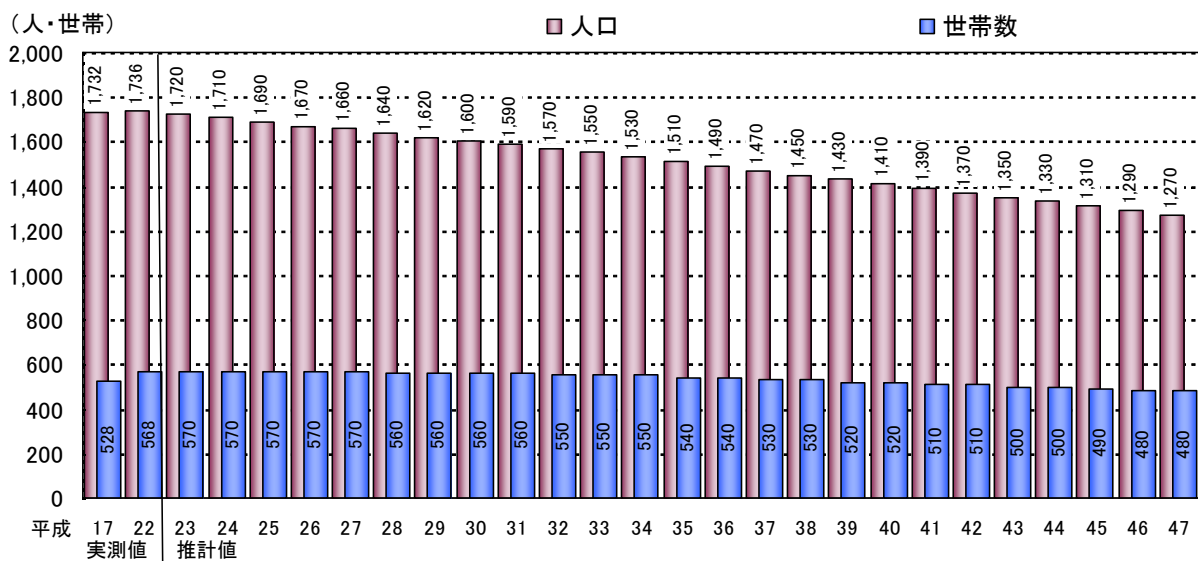
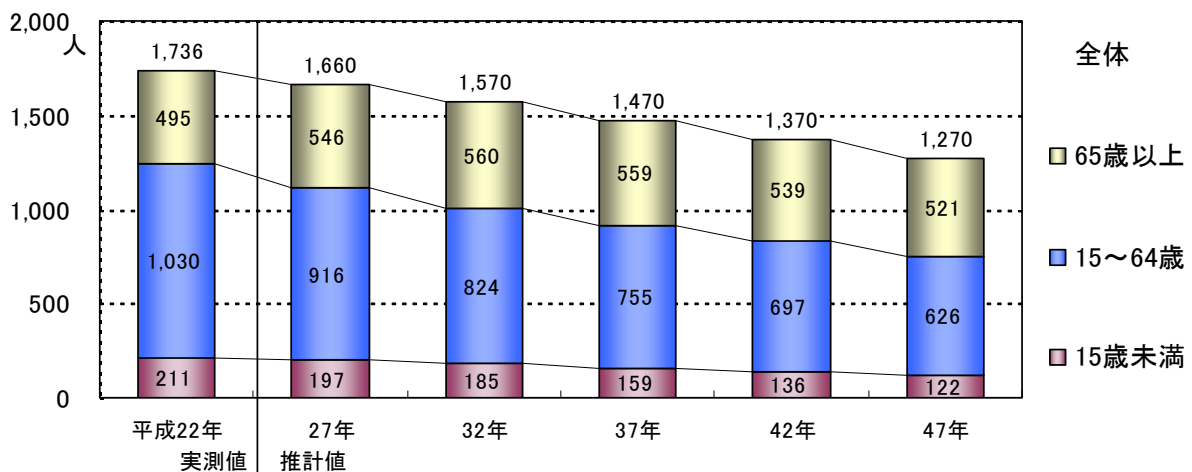


図 15 年齢 3 区分別人口（東野）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 16 年齢3区分別人口割合（東野）

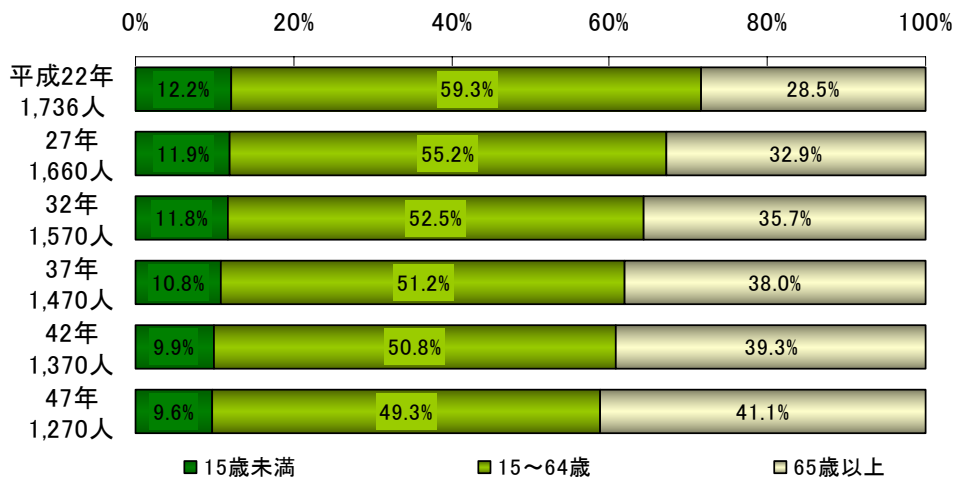
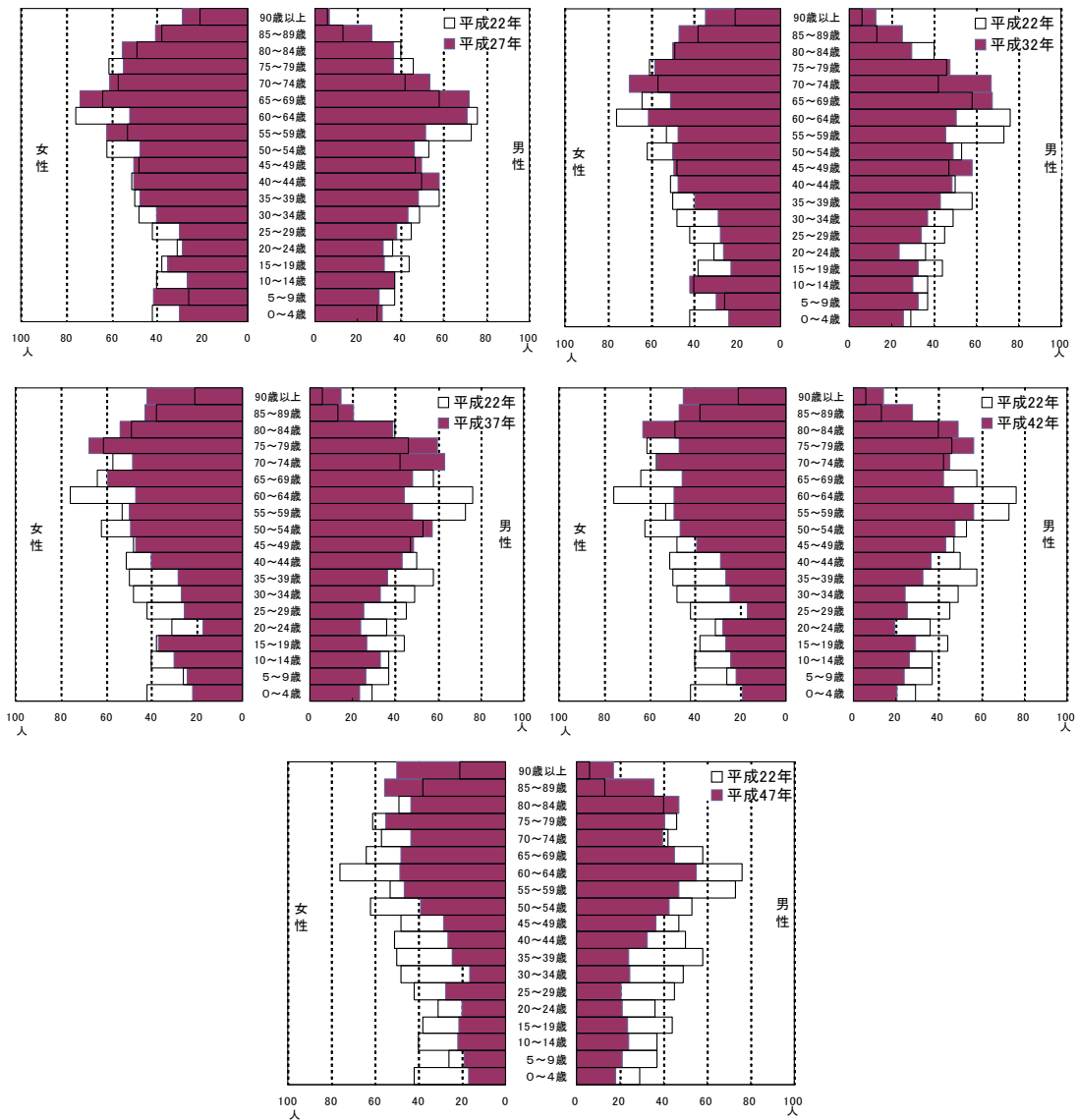


図 17 人口ピラミッド（東野）



#### ④三郷町

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 310 人減の 2,190 人、平成 37 年では約 470 人減の 2,030 人、平成 47 年では約 760 人減の 1,740 人となっており、減少率は市全体よりやや大きくなっています。

世帯数は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 60 世帯減の 660 世帯、平成 37 年では約 100 世帯減の 620 世帯、平成 47 年では約 170 世帯減の 550 世帯となっています。

また、高齢化率は平成 32 年には 38.6%、平成 37 年には 41.8%、平成 47 年には 44.8% となっています。

図 18 人口推計（三郷町）

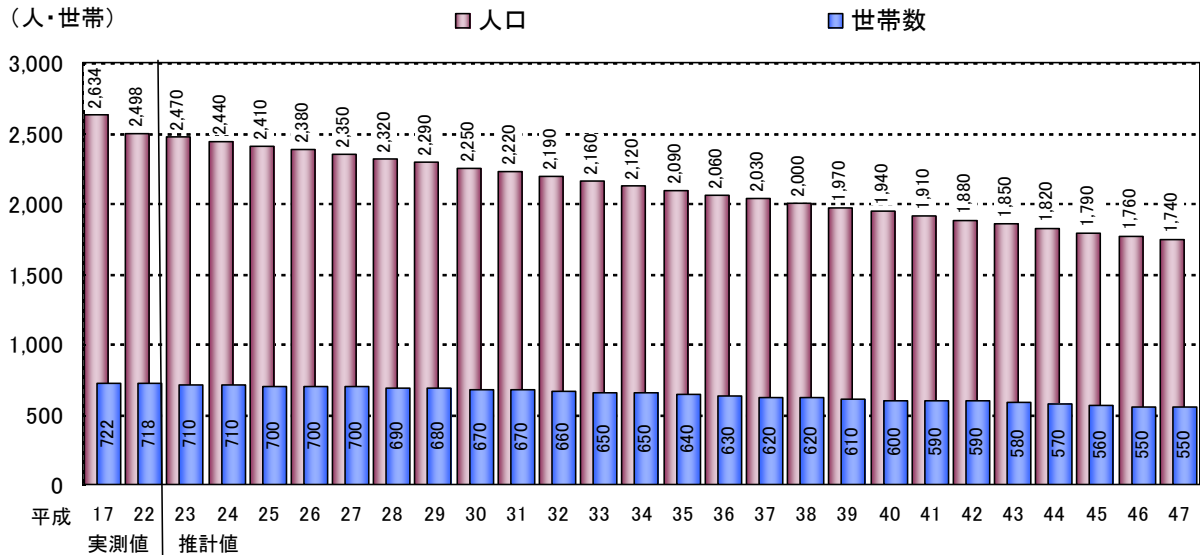
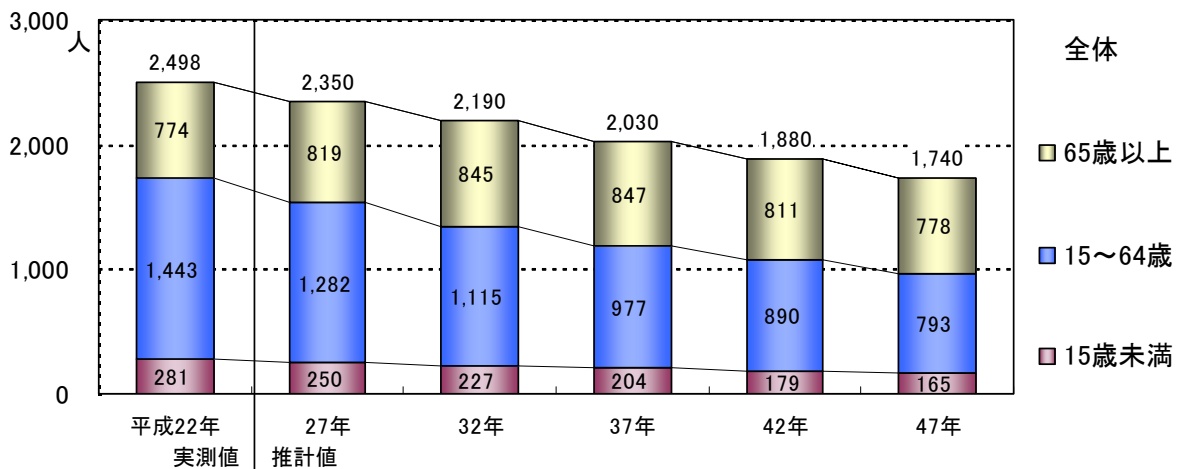


図 19 年齢3区分別人口（三郷町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 20 年齢3区分別人口割合（三郷町）

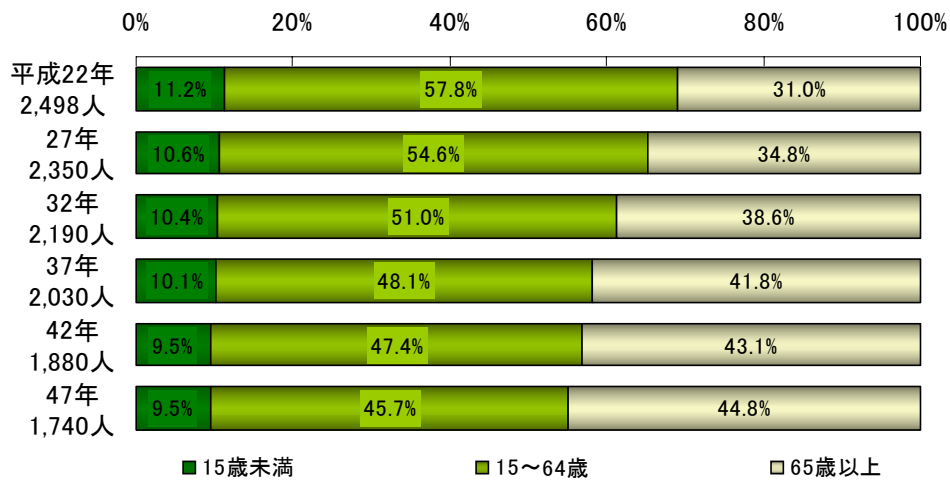
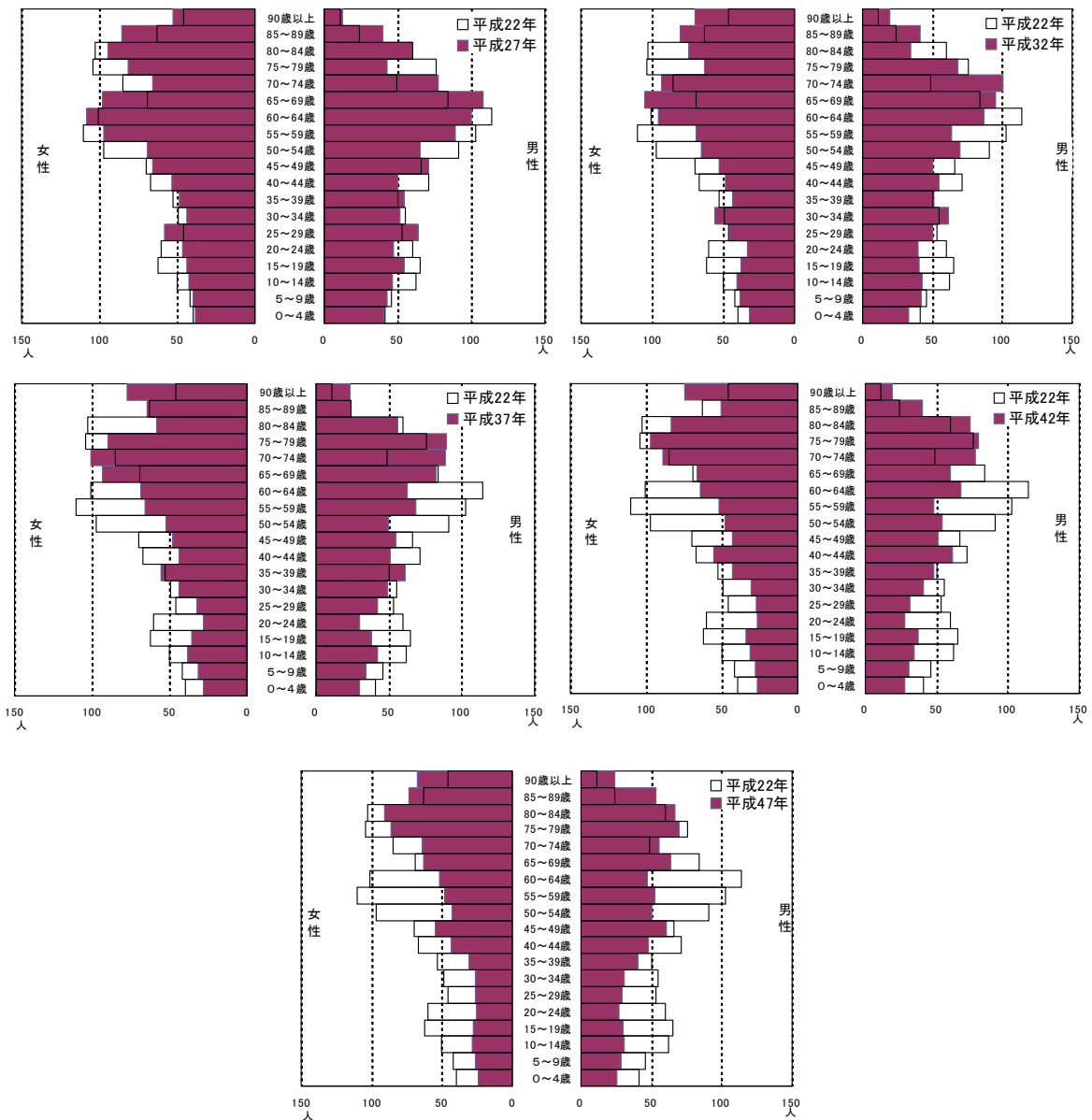


図 21 人口ピラミッド（三郷町）



## ⑤武並町

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では 280 人減の 2,910 人、平成 37 年では 460 人減の 2,730 人、平成 47 年では 830 人減の 2,360 人となっており、減少率は市全体とほぼ同じとなっています。

世帯数は、平成 32 年では約 30 世帯減の 980 世帯、平成 37 年では約 70 世帯減の 940 世帯、平成 47 年では約 170 世帯減の 840 世帯となっています。

また、高齢化率は平成 32 年には 34.5%、平成 37 年には 36.4%、平成 47 年には 41.3% となっています。

図 22 人口推計（武並町）

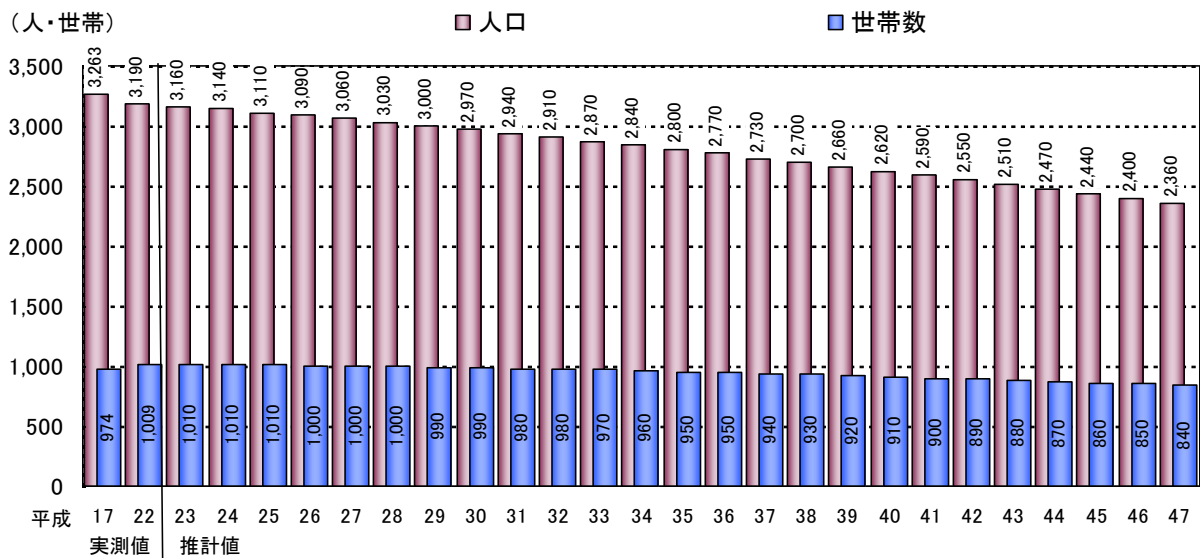
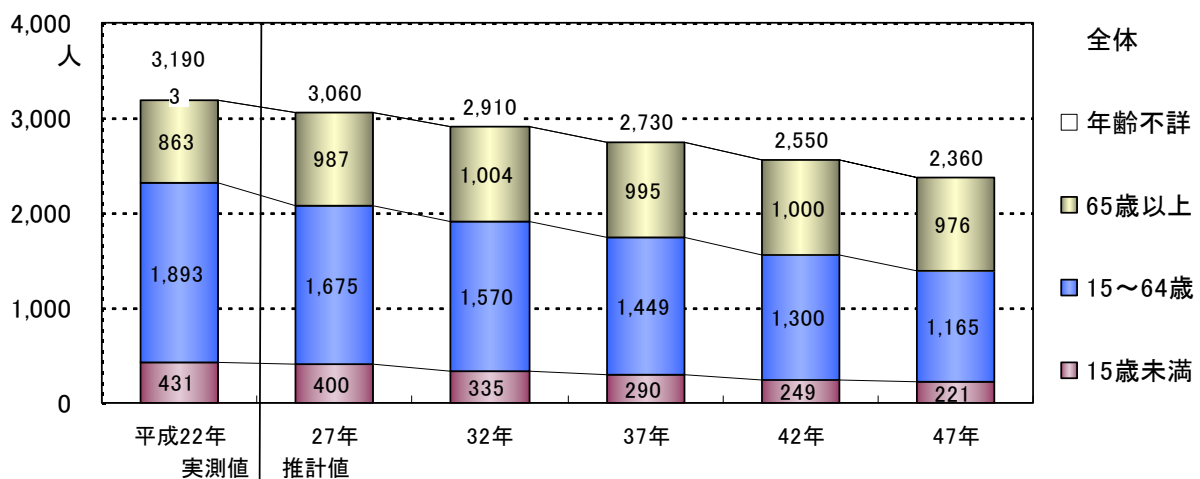


図 23 年齢3区分別人口（武並町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。



図 24 年齢3区分別人口割合（武並町）

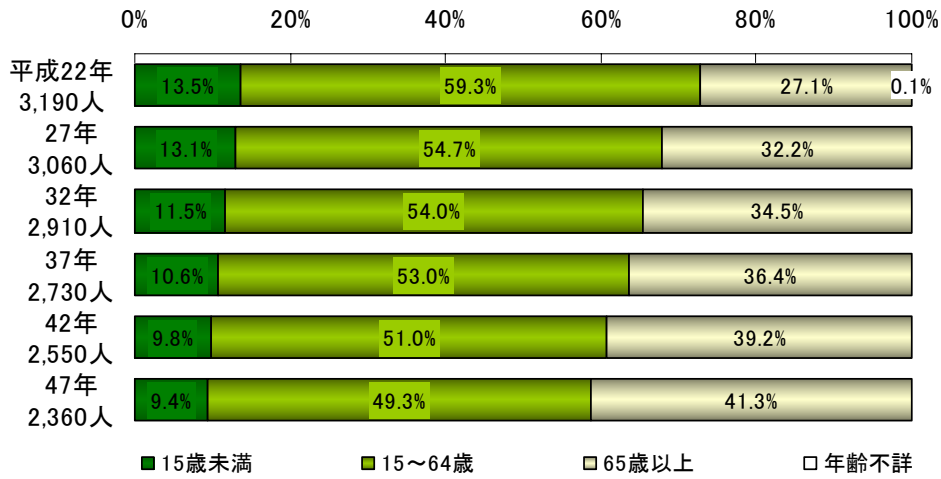
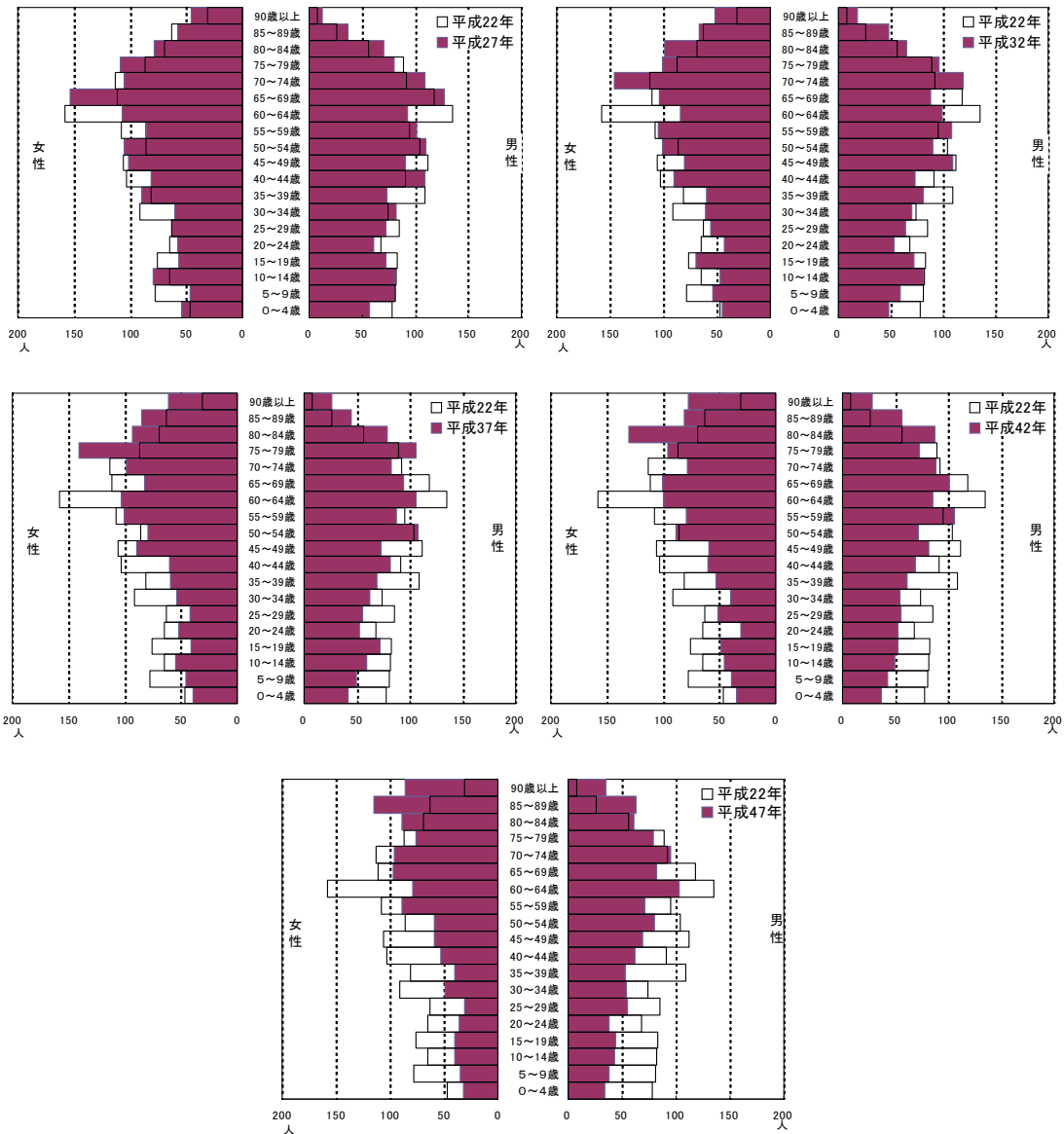


図 25 人口ピラミッド（武並町）



## ⑥笠置町

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 210 人減の 1,160 人、平成 37 年では約 310 人減の 1,060 人、平成 47 年では約 500 人減の 870 人となっており、減少率は市全体より大きくなっています。

世帯数は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 40 世帯減の 380 世帯、平成 37 年では約 60 世帯減の 360 世帯、平成 47 年では約 110 世帯減の 310 世帯となっています。

また、高齢化率は平成 32 年には 43.6%、平成 37 年には 47.0%、平成 47 年には 47.2% となっています。

図 26 人口推計（笠置町）

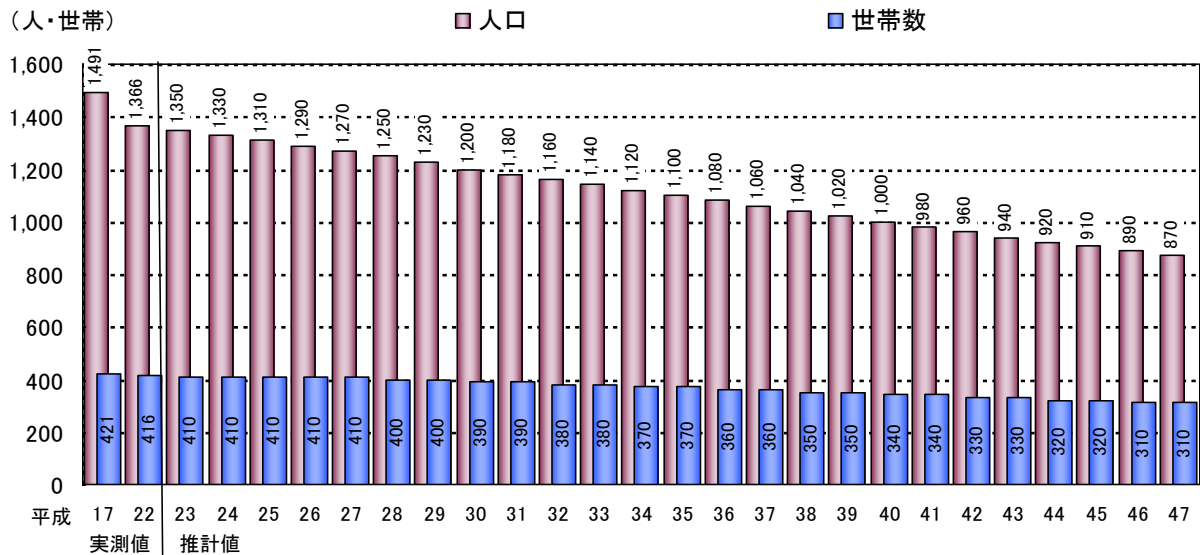
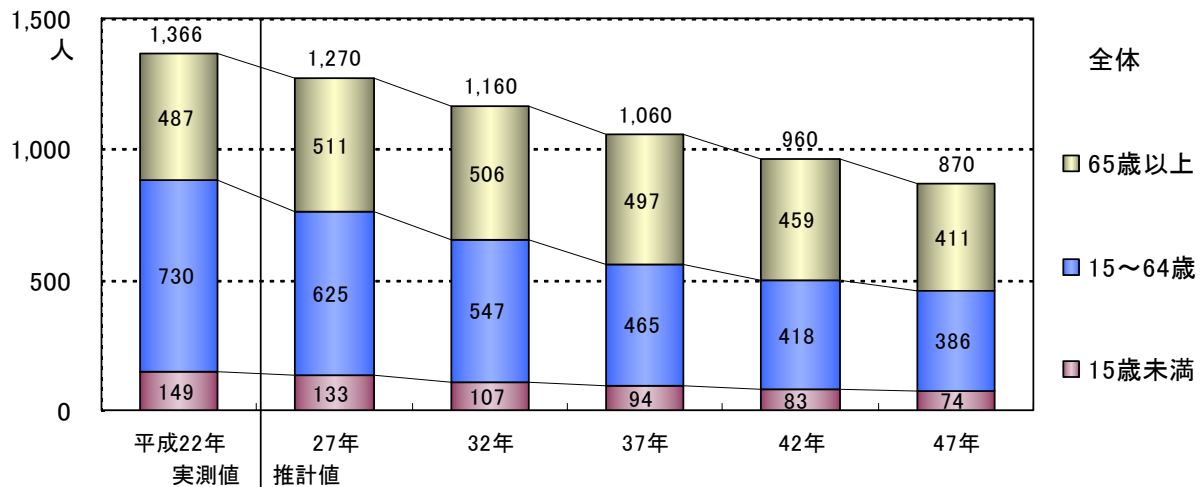


図 27 年齢 3 区分別人口（笠置町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 28 年齢3区分別人口割合（笠置町）

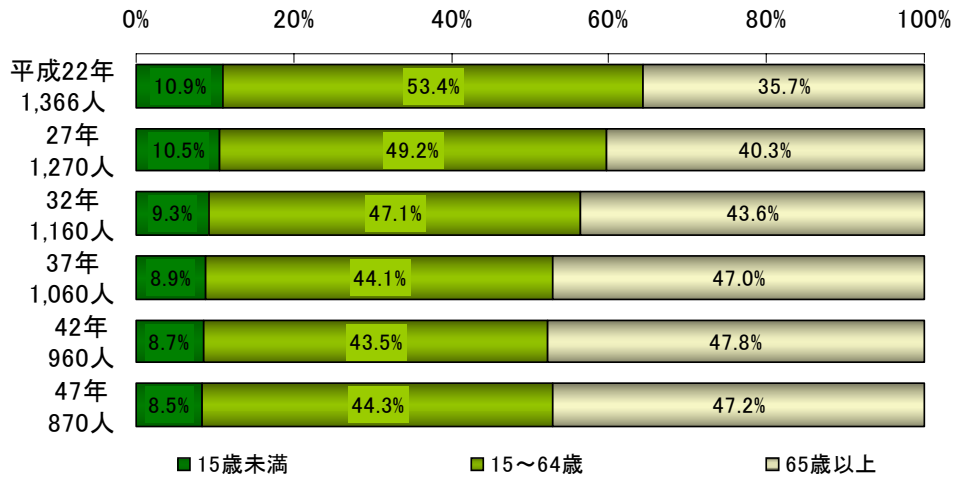
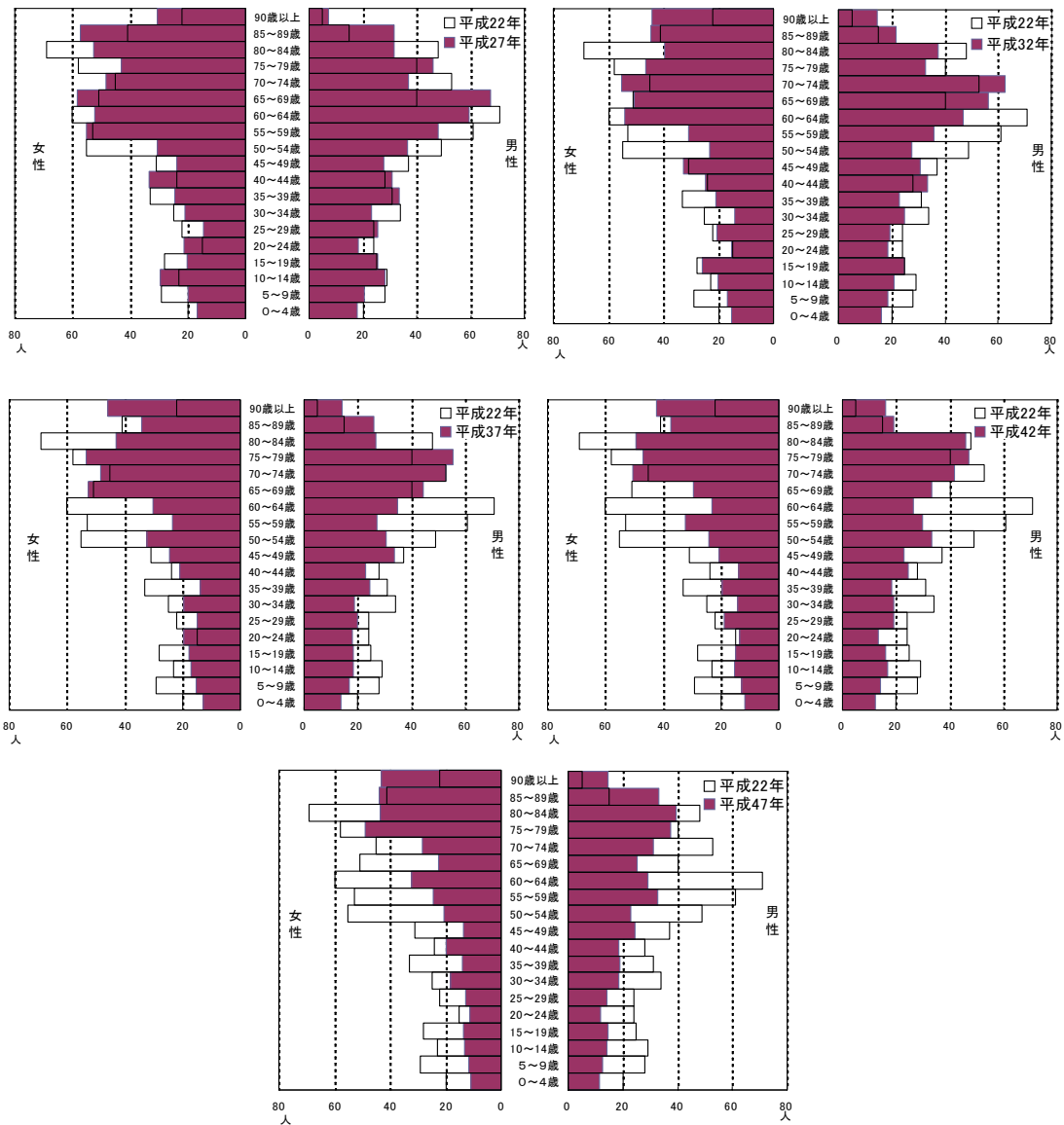


図 29 人口ピラミッド（笠置町）



## ⑦中野方町

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 240 人減の 1,450 人、平成 37 年では約 360 人減の 1,330 人、平成 47 年では約 580 人減の 1,110 人となっており、減少率は市全体より大きくなっています。

世帯数は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 40 世帯減の 440 世帯、平成 37 年では約 70 世帯減の 410 世帯、平成 47 年では約 130 世帯減の 350 世帯となっています。

また、高齢化率は平成 32 年には 42.7%、平成 37 年には 44.3%、平成 47 年には 46.5% となっています。

図 30 人口推計（中野方町）

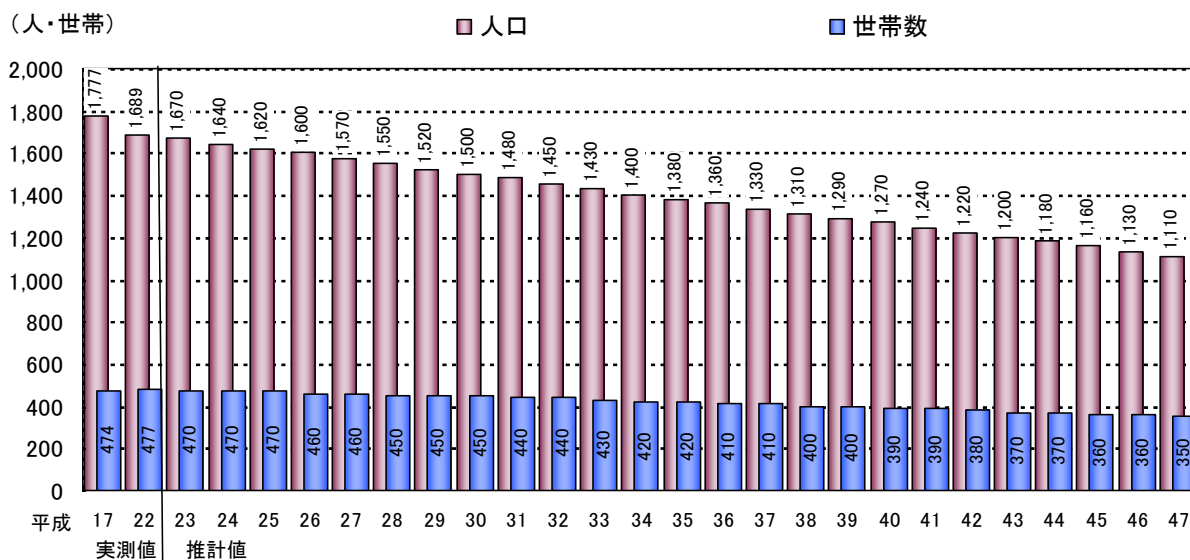
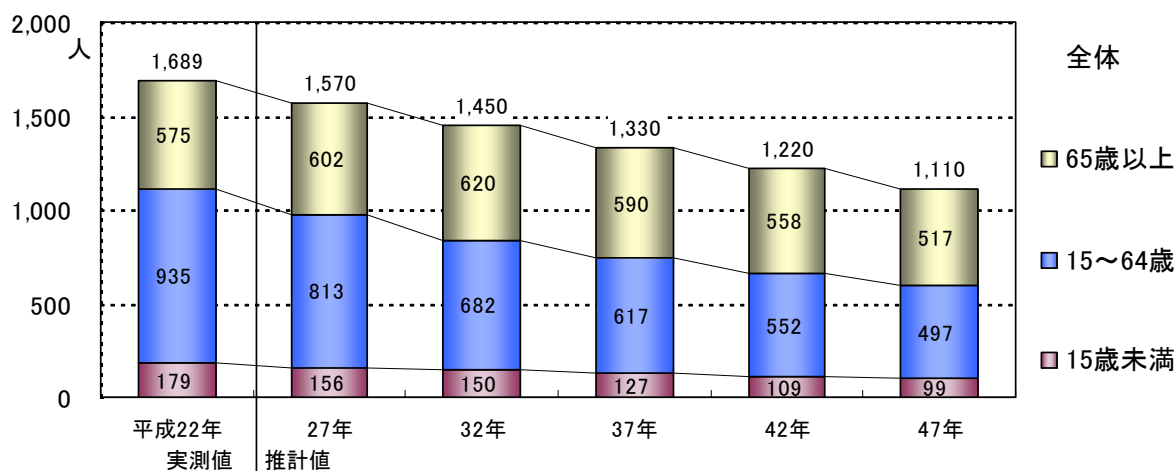


図 31 年齢 3 区分別人口（中野方町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 32 年齢3区分別人口割合（中野方町）

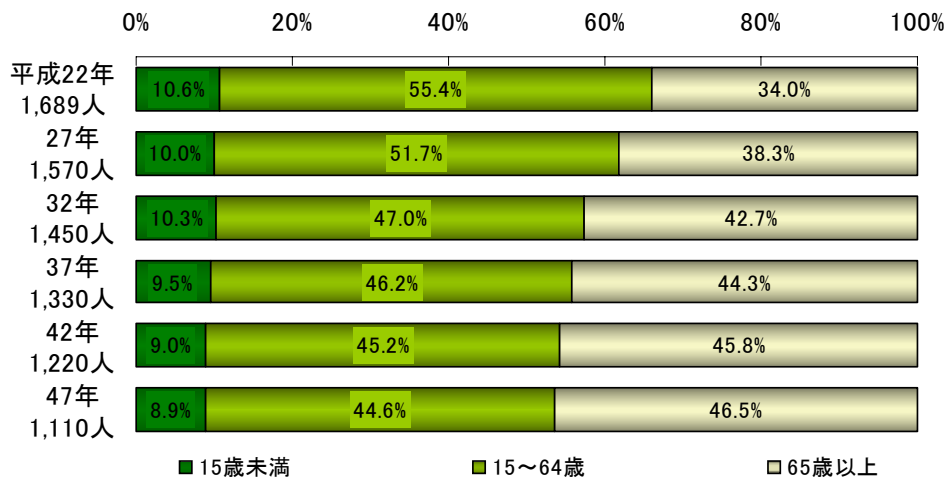
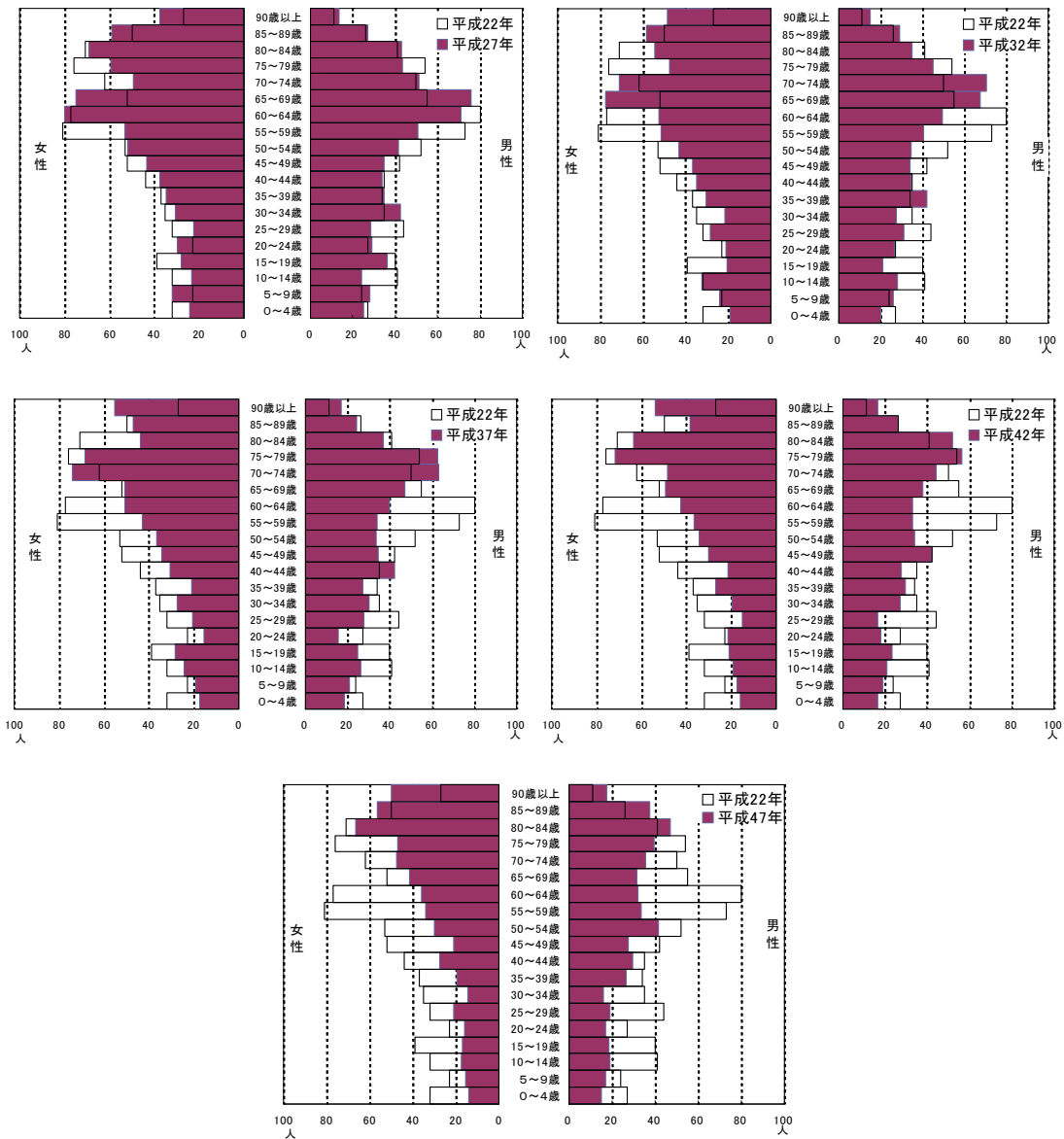


図 33 人口ピラミッド（中野方町）



## ⑧飯地町

人口は、平成22年と比べて平成32年では約120人減の610人、平成37年では約170人減の560人、平成47年では約280人減の450人となっており、減少率は市全体より大きくなっています。

世帯数は、平成22年と比べて平成32年では約30世帯減の190世帯、平成37年では約40世帯減の180世帯、平成47年では約70世帯減の150世帯となっています。

また、高齢化率は平成32年には46.3%、平成37年には46.4%、平成47年には46.0%となっています。

図34 人口推計（飯地町）

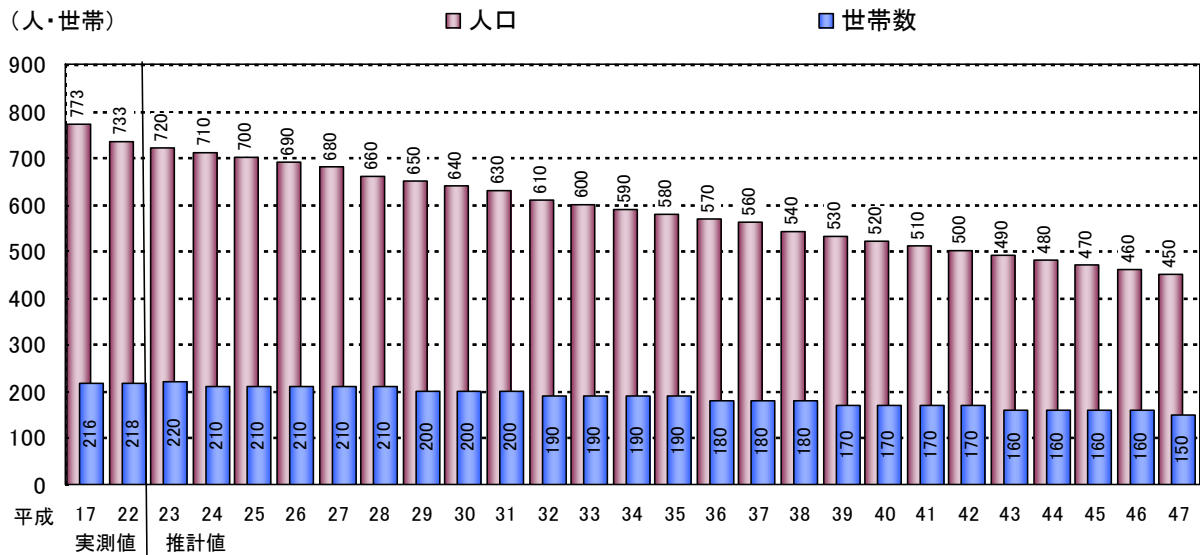
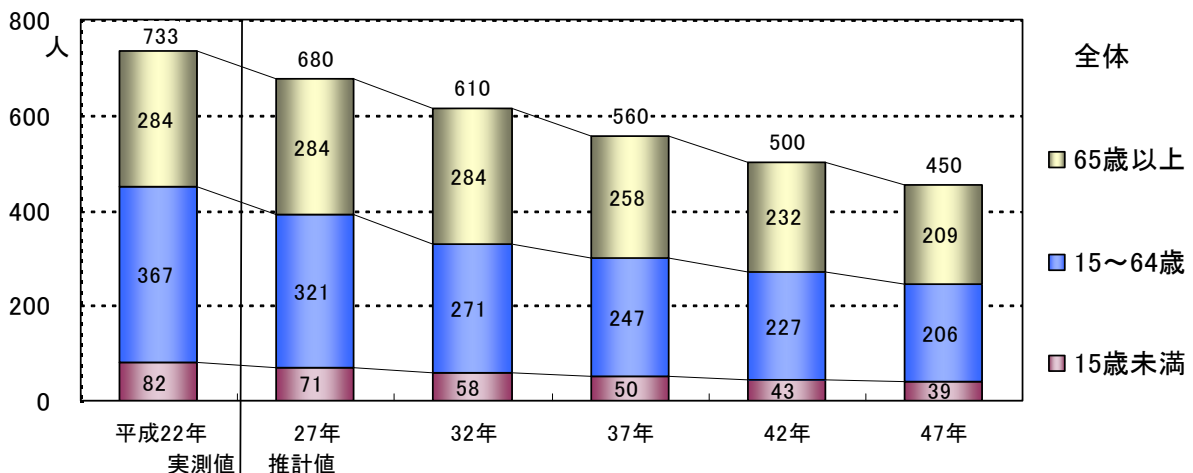


図35 年齢3区分別人口（飯地町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 36 年齢3区分別人口割合（飯地町）

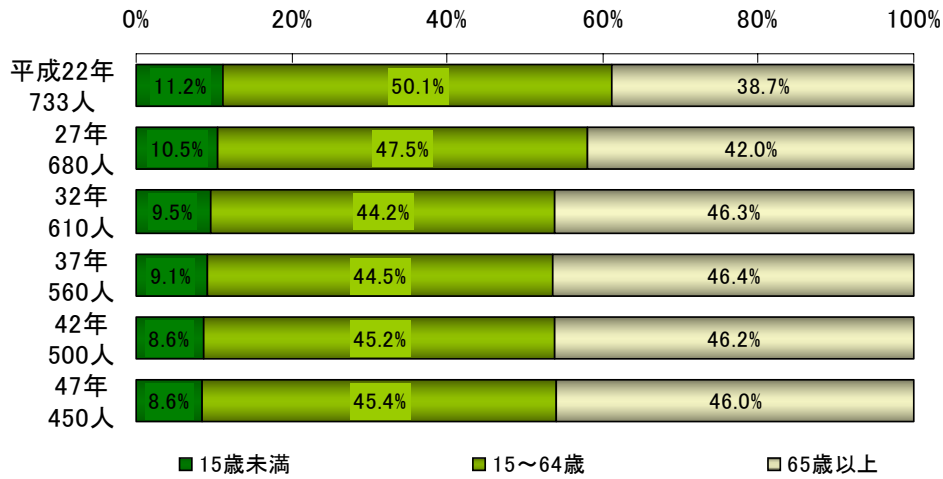
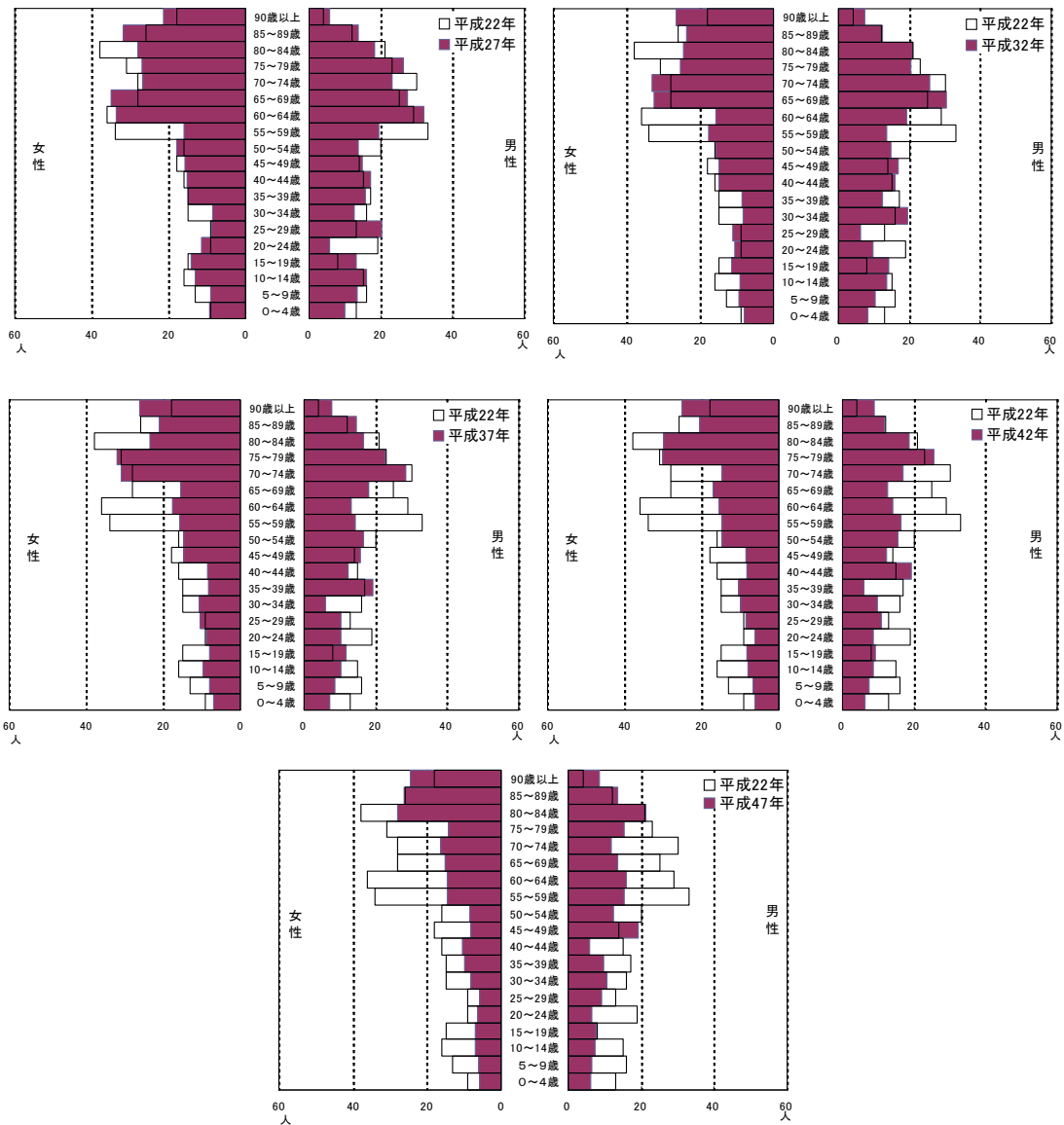


図 37 人口ピラミッド（飯地町）



## ⑨岩村町

人口は、平成22年と比べて平成32年では約650人減の4,580人、平成37年では約980人減の4,250人、平成47年では約1,590人減の3,640人となっており、減少率は市全体よりやや大きくなっています。

世帯数は、平成22年と比べて平成32年では約170世帯減の1,540世帯、平成37年では約270世帯減の1,420世帯、平成47年では約460世帯減の1,250世帯となっています。

また、高齢化率は平成32年には36.1%、平成37年には38.2%、平成47年には41.5%となっています。

図38 人口推計（岩村町）

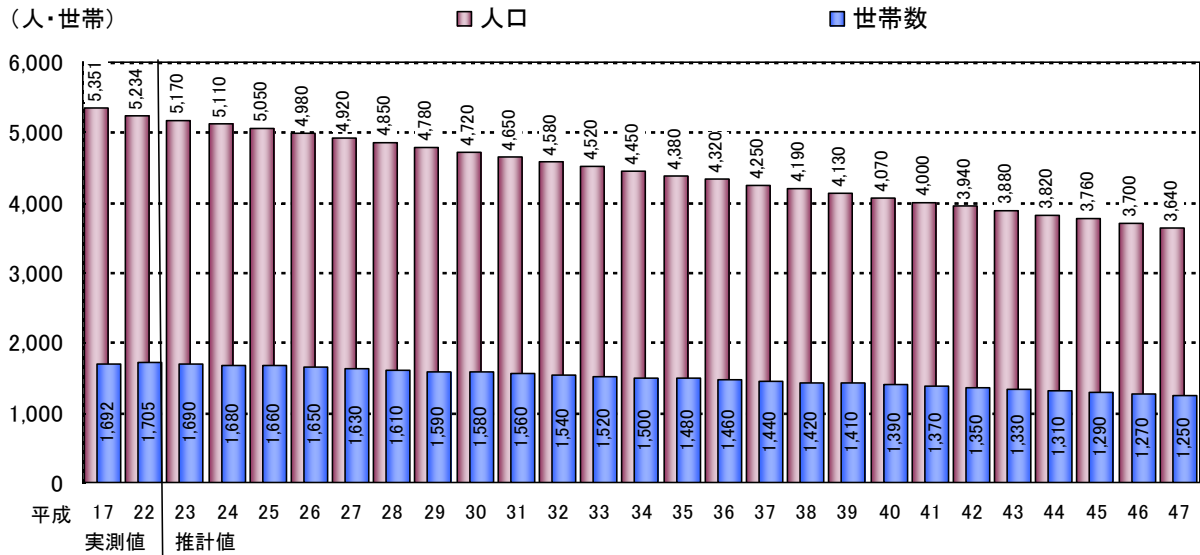
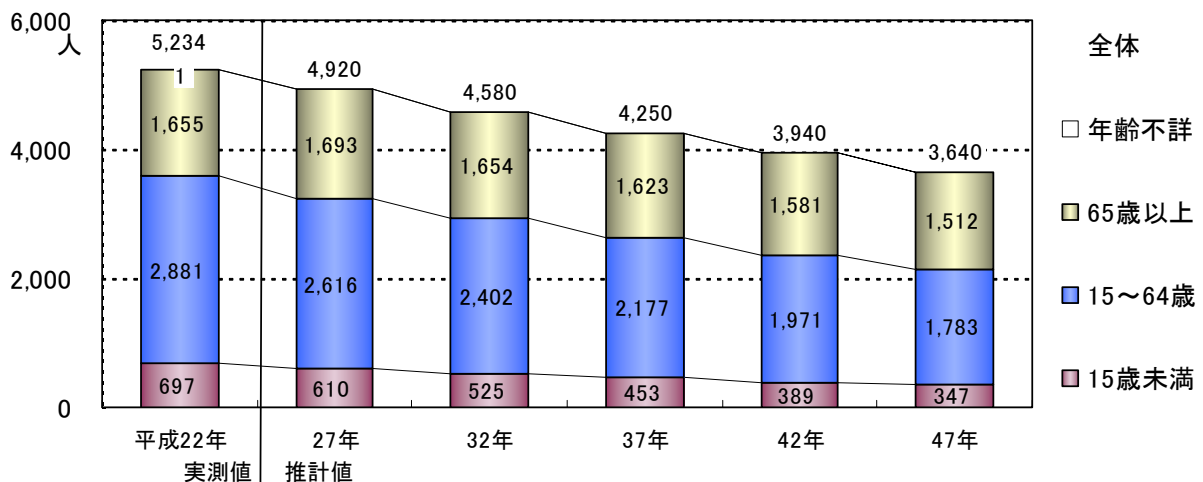


図39 年齢3区分別人口（岩村町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。



図 40 年齢3区分別人口割合（岩村町）

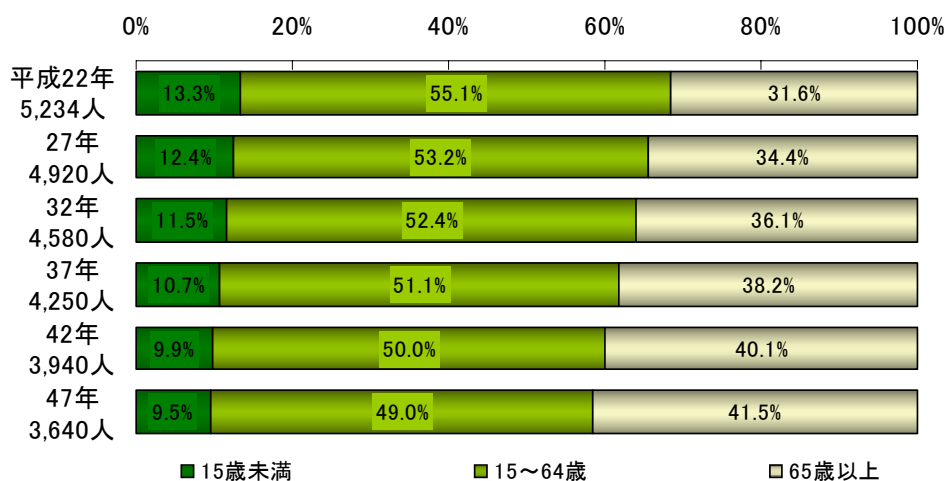
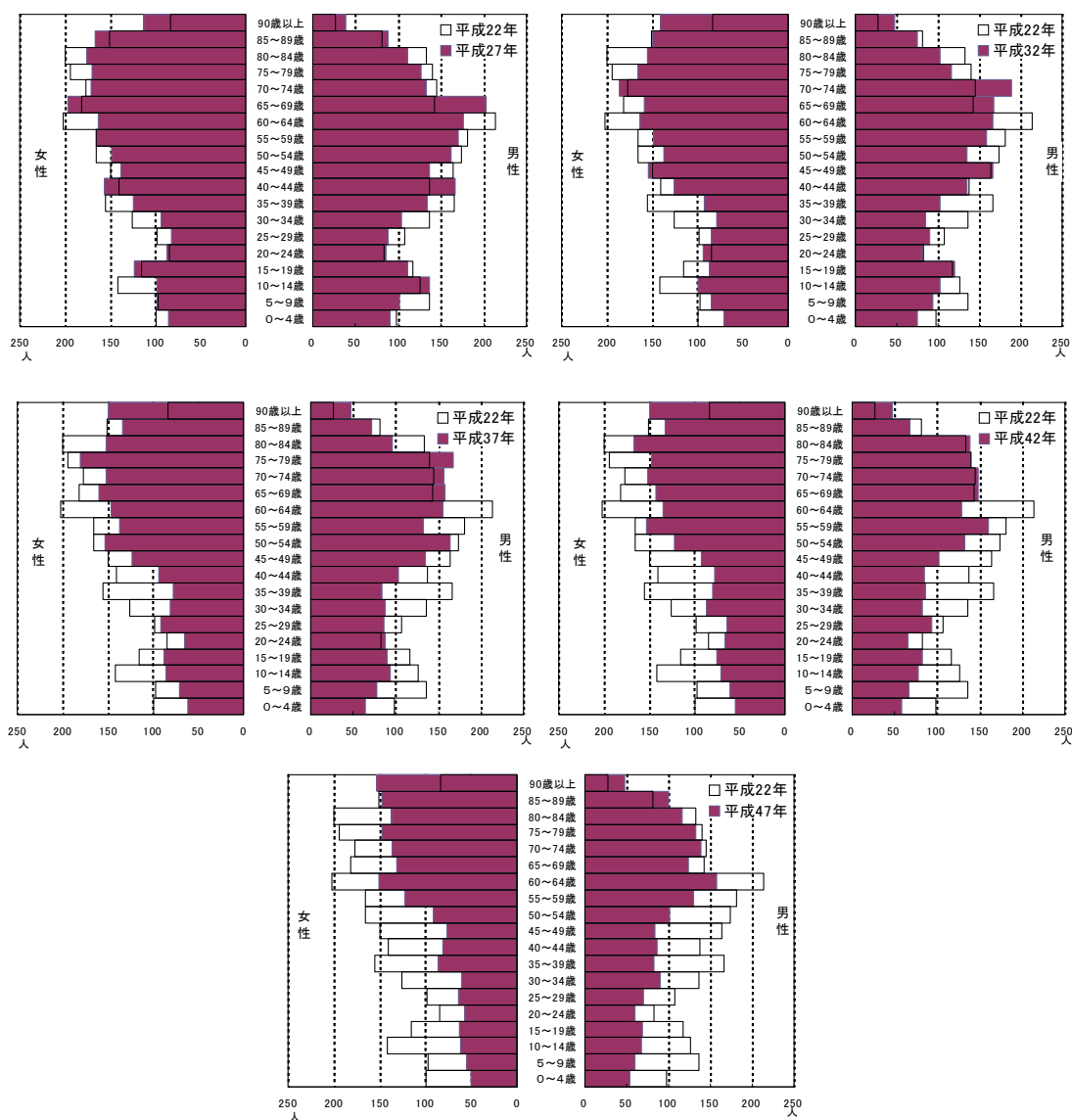


図 41 人口ピラミッド（岩村町）



## ⑩山岡町

人口は、平成22年と比べて平成32年では約580人減の4,090人、平成37年には約900人減の3,770人、平成47年には約1,500人減の3,170人となっており、減少率は市全体より大きくなっています。

世帯数は、平成22年と比べて平成32年では約130世帯減の1,320世帯、平成37年には約220世帯減の1,230世帯、平成47年には約390世帯減の1,060世帯となっています。

また、高齢化率は平成32年には40.1%、平成37年には42.4%、平成47年には45.7%となっています。

図42 人口推計（山岡町）

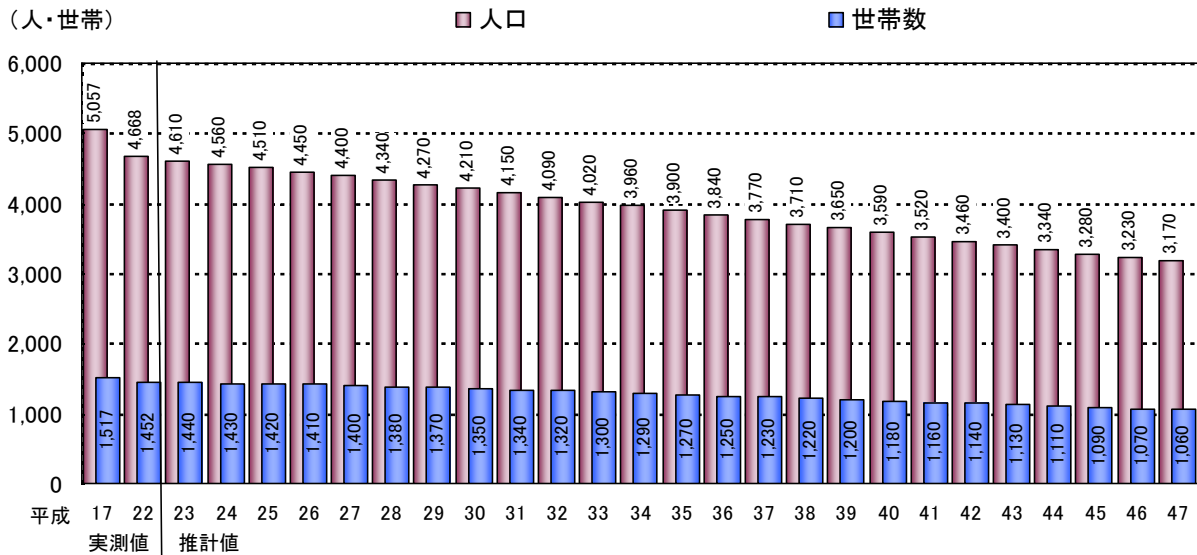
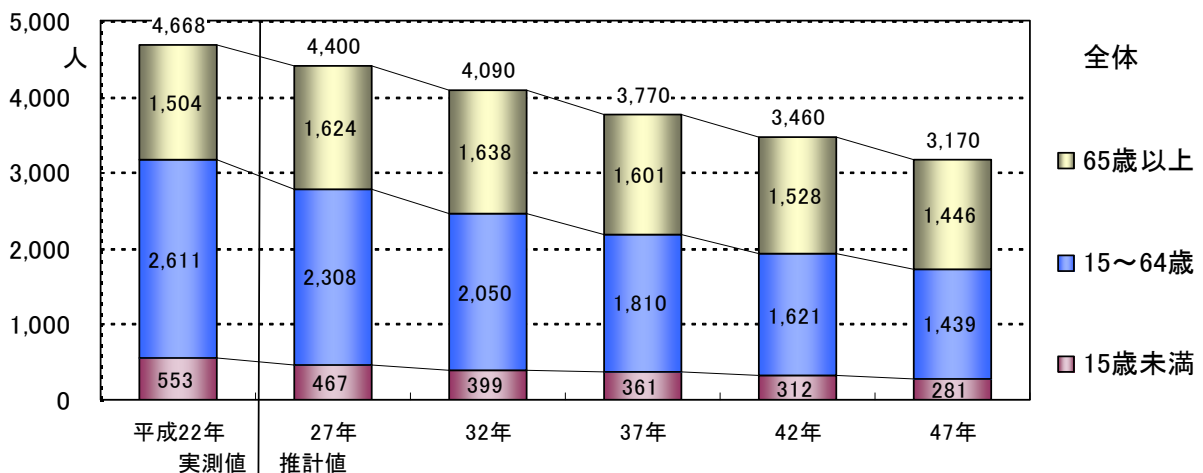


図43 年齢3区分別人口（山岡町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 44 年齢3区分別人口割合（山岡町）

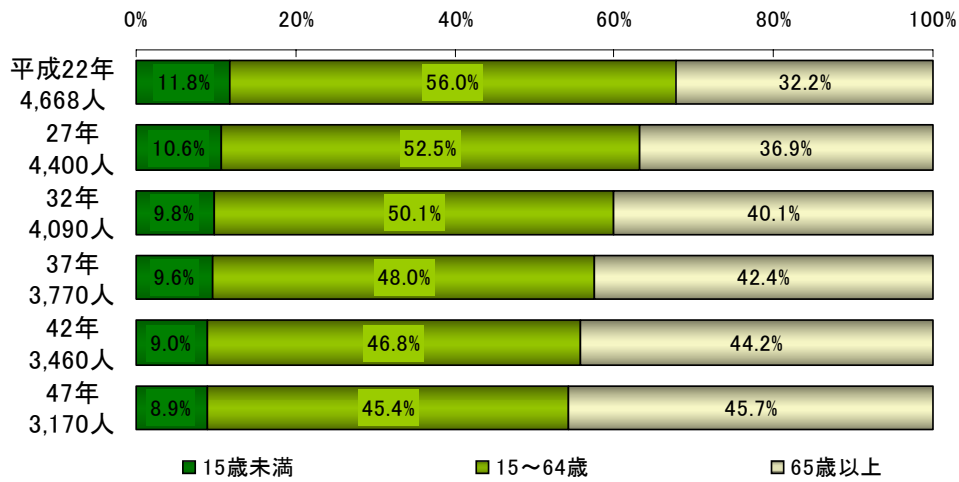
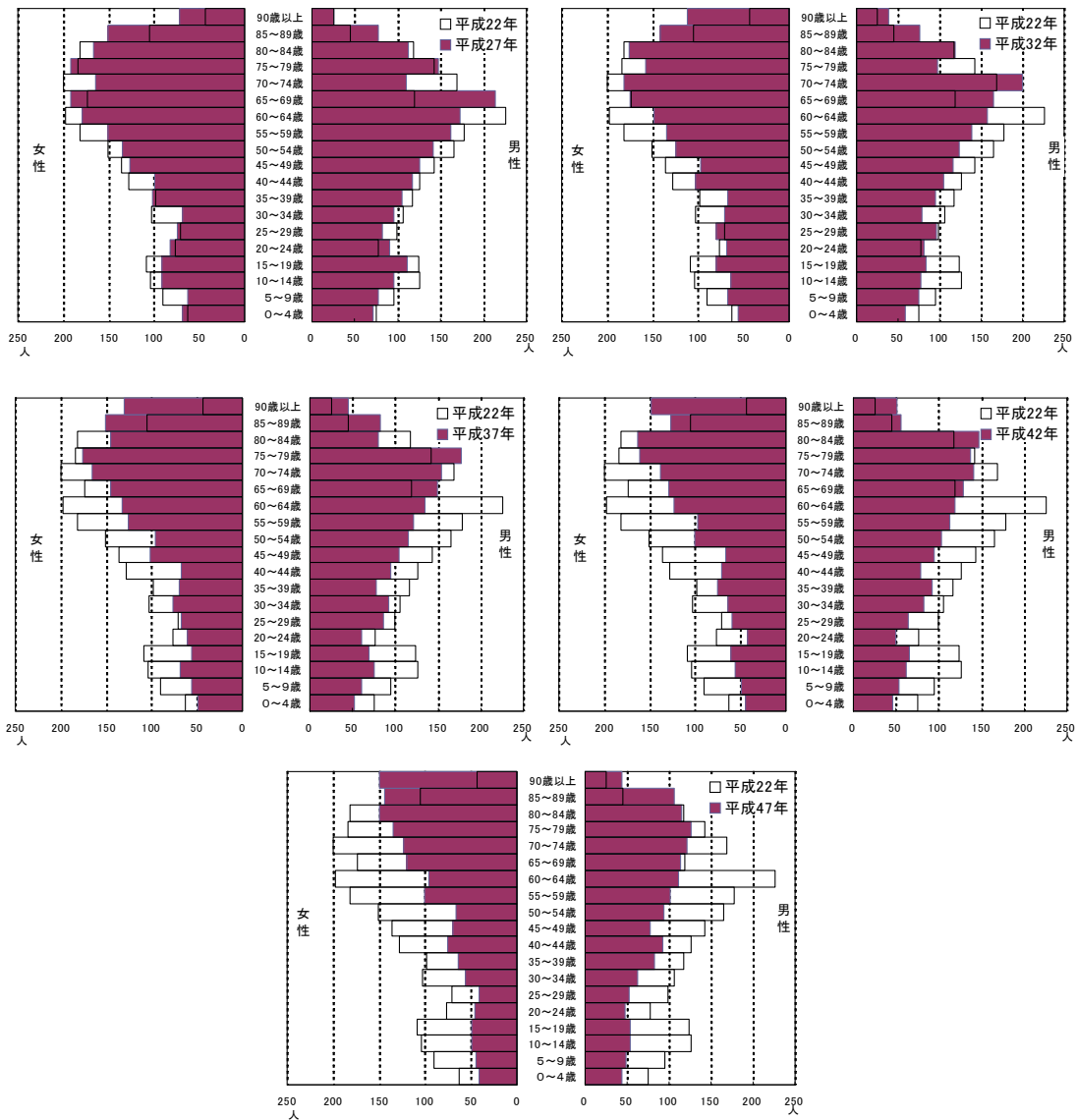


図 45 人口ピラミッド（山岡町）



## ⑪明智町

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 830 人減の 5,250 人、平成 37 年には約 1,240 人減の 4,840 人、平成 47 年には約 2,060 人減の 4,020 人となっており、減少率は市全体より大きくなっています。

世帯数は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 190 世帯減の 1,800 世帯、平成 37 年には約 310 世帯減の 1,680 世帯、平成 47 年には約 570 世帯減の 1,420 世帯となっています。

また、高齢化率は平成 32 年には 42.1%、平成 37 年には 43.3%、平成 47 年には 46.4%となっています。

図 46 人口推計（明智町）

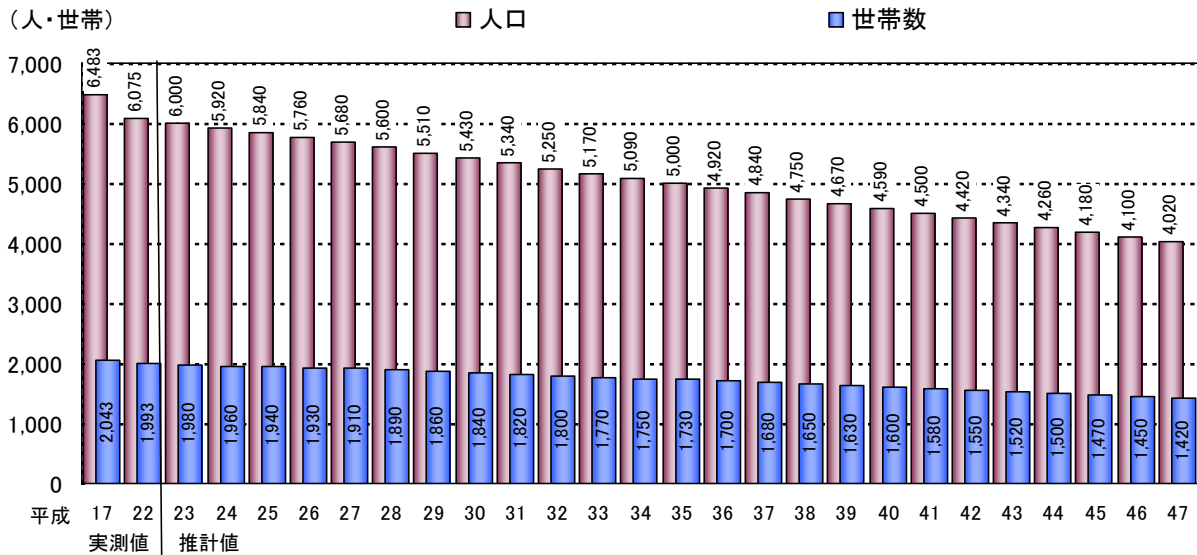
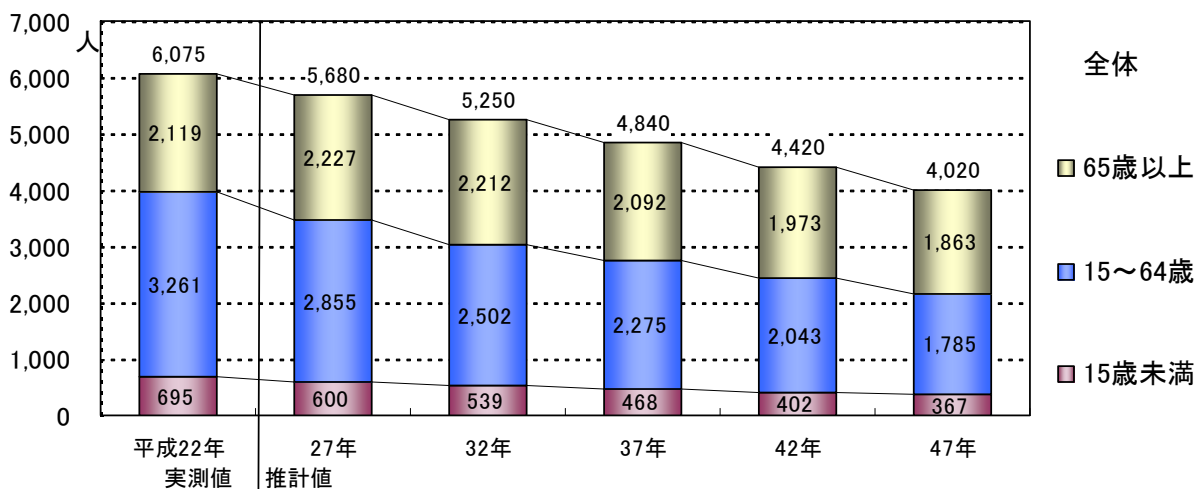


図 47 年齢 3 区分別人口（明智町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 48 年齢3区分別人口割合（明智町）

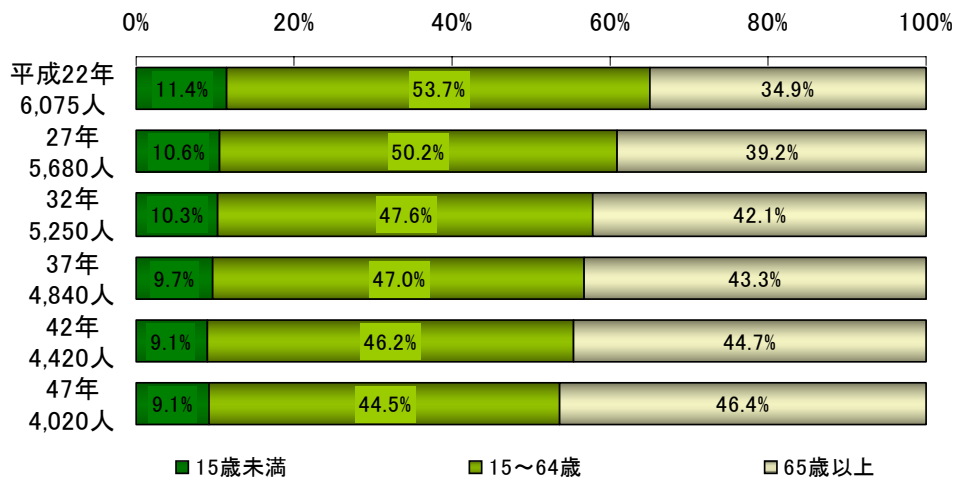
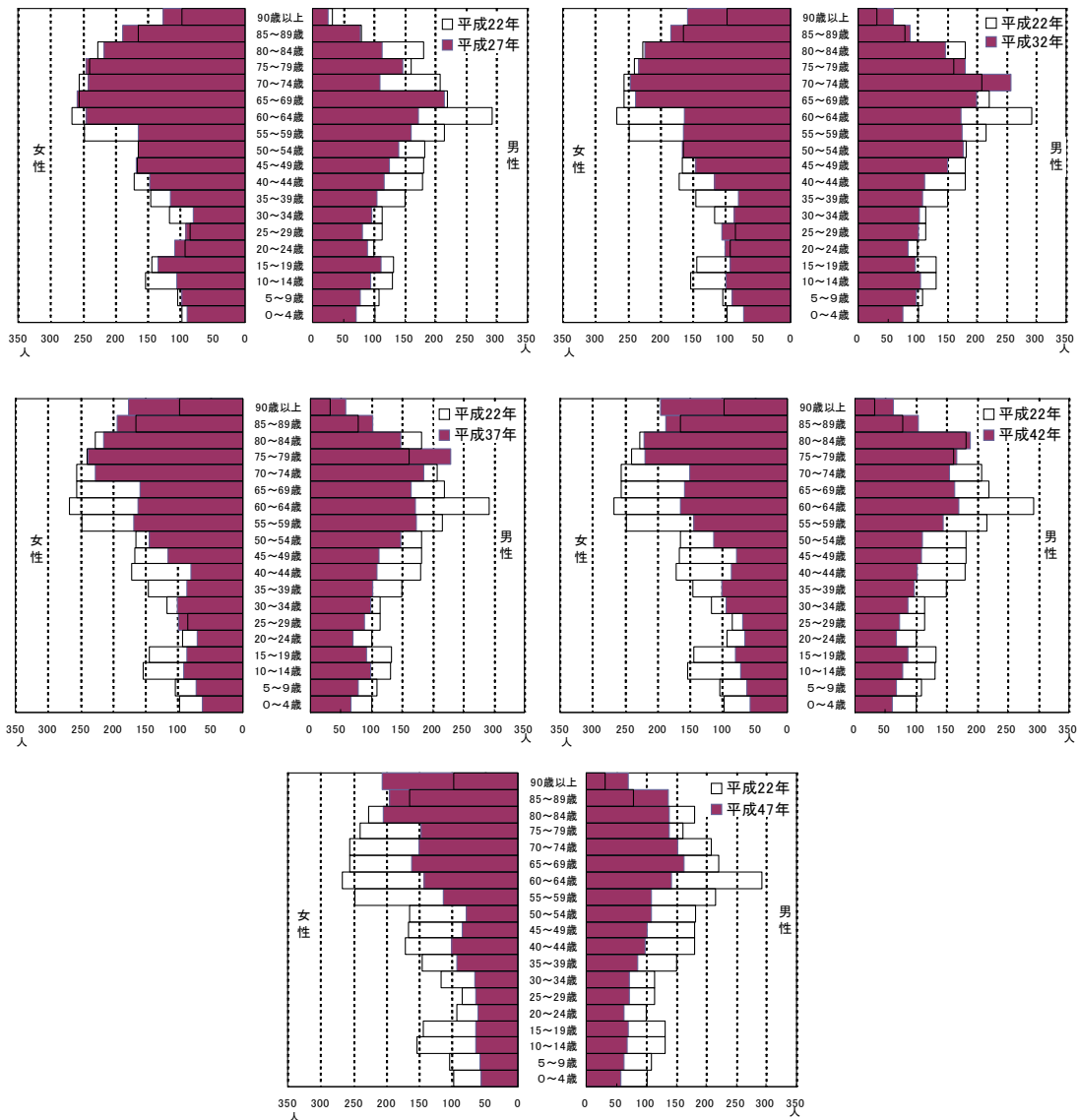


図 49 人口ピラミッド（明智町）



## ⑫串原

人口は、平成22年と比べて平成32年では約150人減の680人、平成37年では約220人減の610人、平成47年では約340人減の490人となっており、減少率は市全体より大きくなっています。

世帯数は、平成22年と比べて平成32年では約30世帯減の260世帯、平成37年では約50世帯減の240世帯、平成47年では約90世帯減の200世帯となっています。

また、高齢化率は平成32年には49.2%、平成37年には50.2%、平成47年には51.5%となっています。

図50 人口推計（串原）

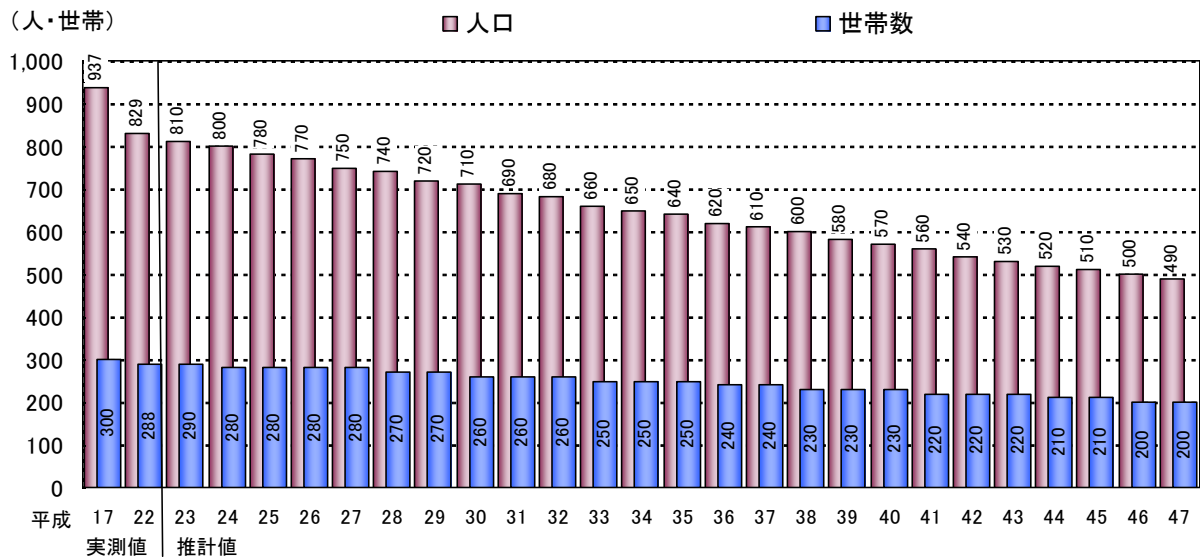
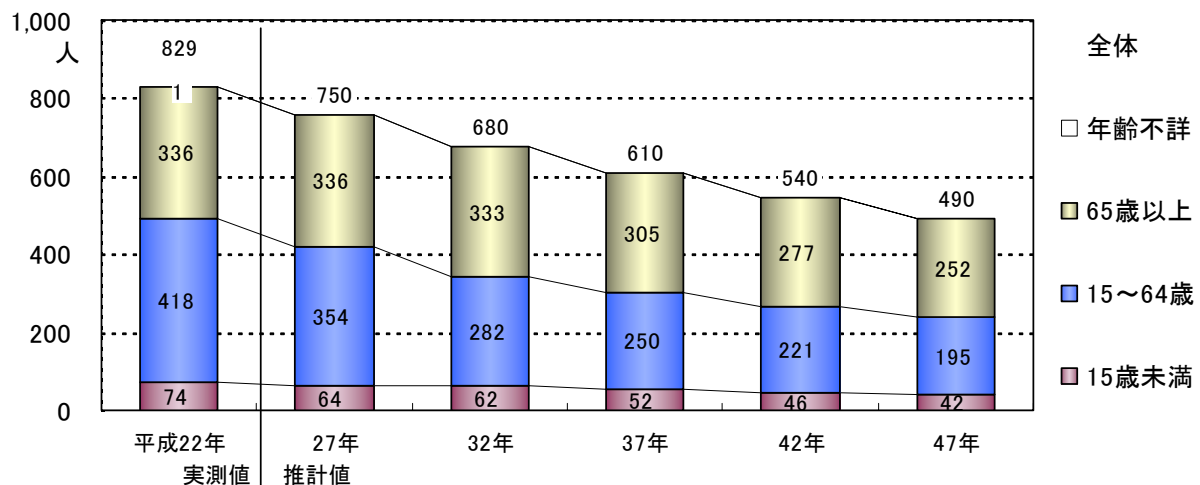


図51 年齢3区分別人口（串原）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。

図 52 年齢3区分別人口割合（串原）

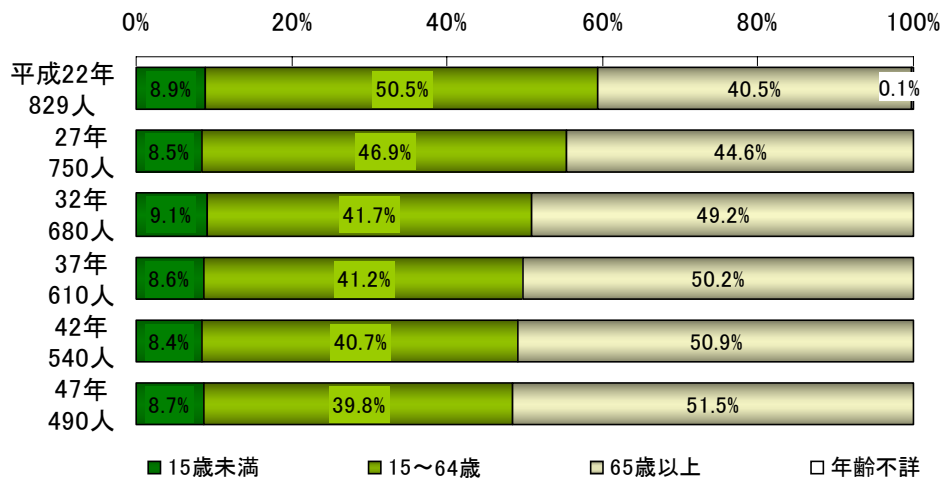
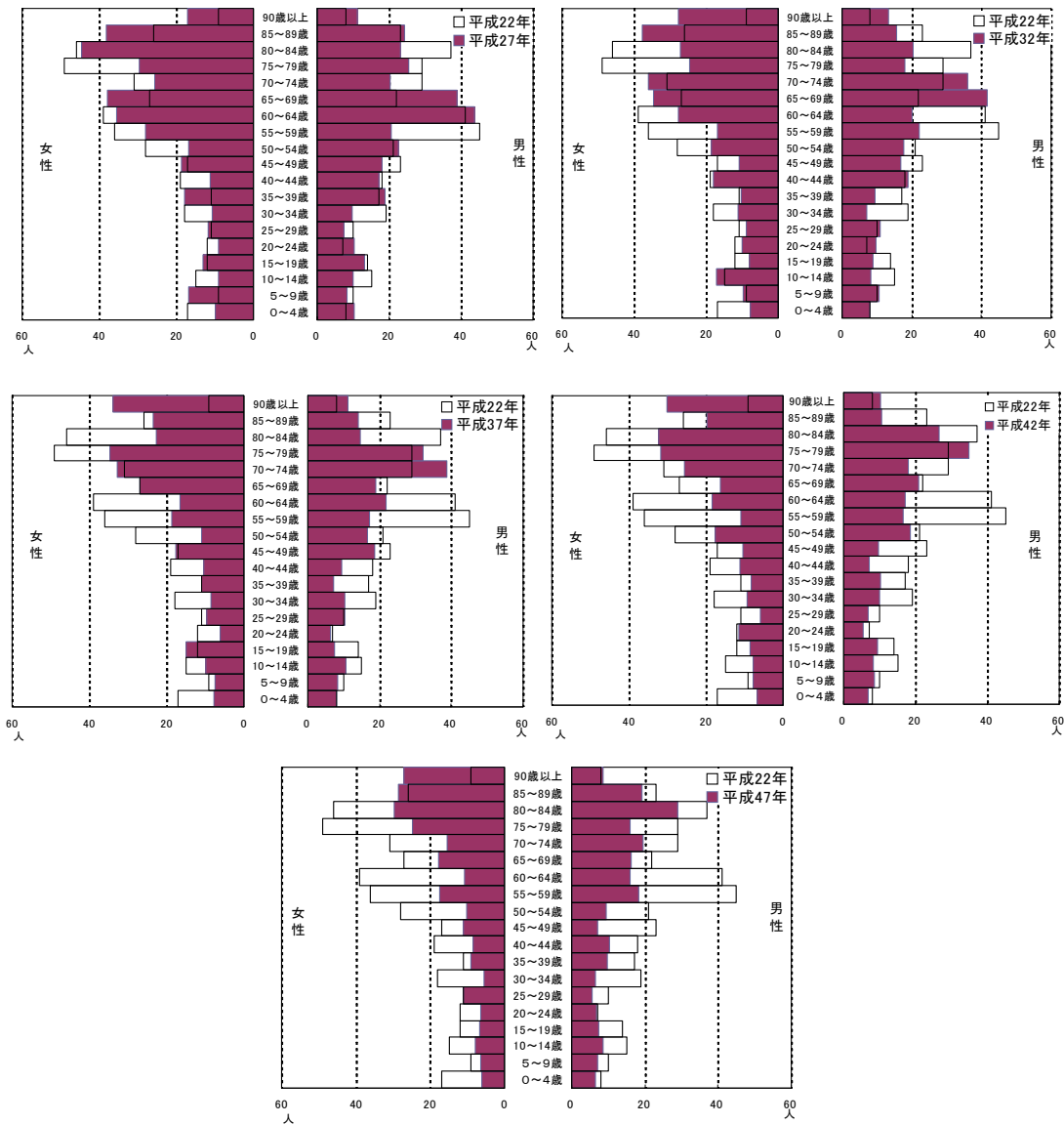


図 53 人口ピラミッド（串原）



### ⑬上矢作町

人口は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 430 人減の 1,810 人、平成 37 年では約 630 人減の 1,610 人、平成 47 年では約 950 人減の 1,290 人となっており、減少率は市全体より大きくなっています。

世帯数は、平成 22 年と比べて平成 32 年では約 90 世帯減の 680 世帯、平成 37 年では約 150 世帯減の 620 世帯、平成 47 年では約 250 世帯減の 520 世帯となっています。

また、高齢化率は平成 32 年には 47.9%、平成 37 年には 49.2%、平成 47 年には 49.6%となっています。

図 54 人口推計（上矢作町）

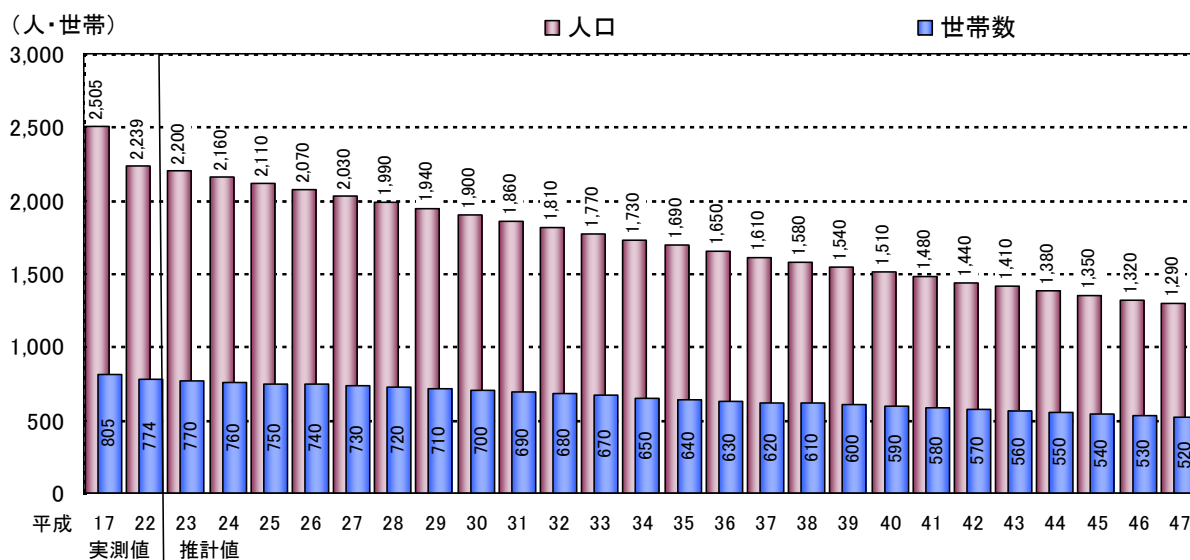
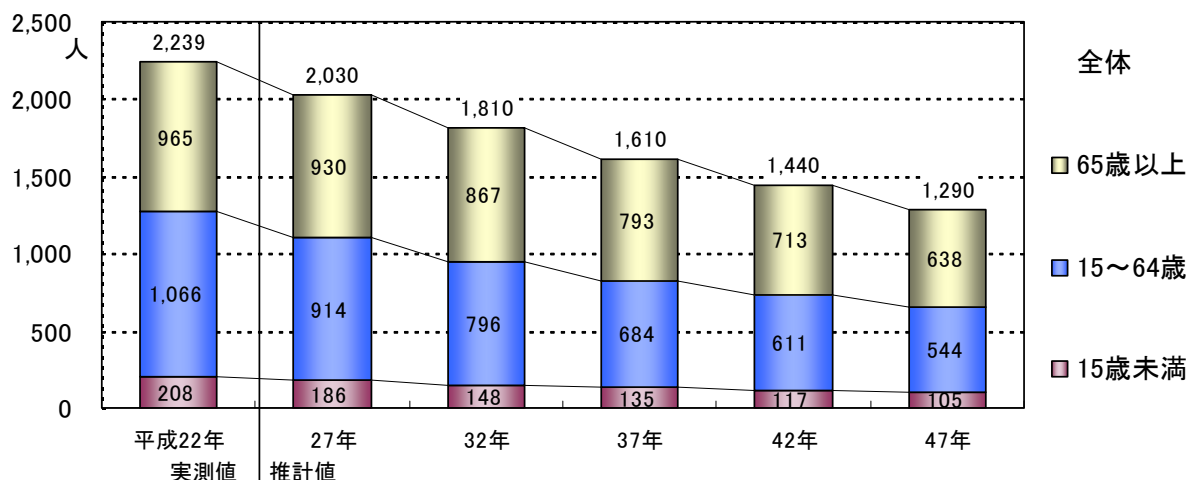


図 55 年齢3区分別人口（上矢作町）



※全体は四捨五入してあるため、年齢別人口の合計とは一致しません。



図 56 年齢3区分別人口割合（上矢作町）

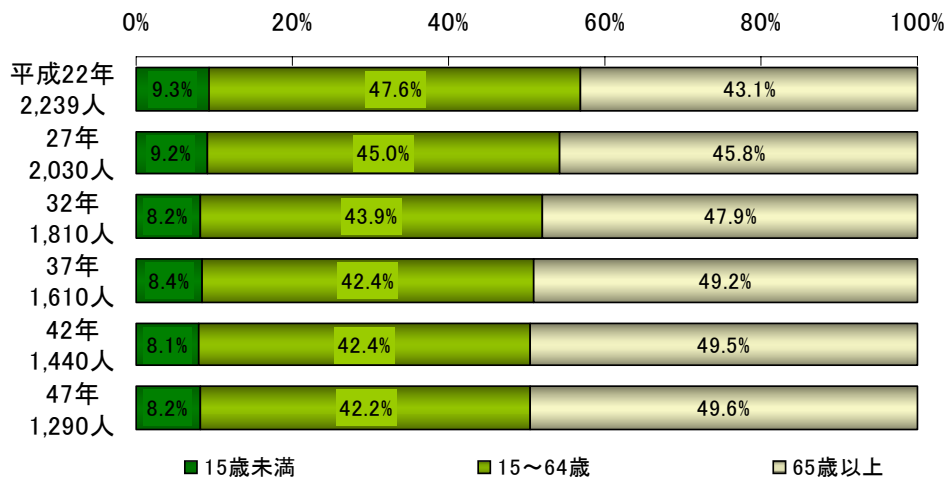
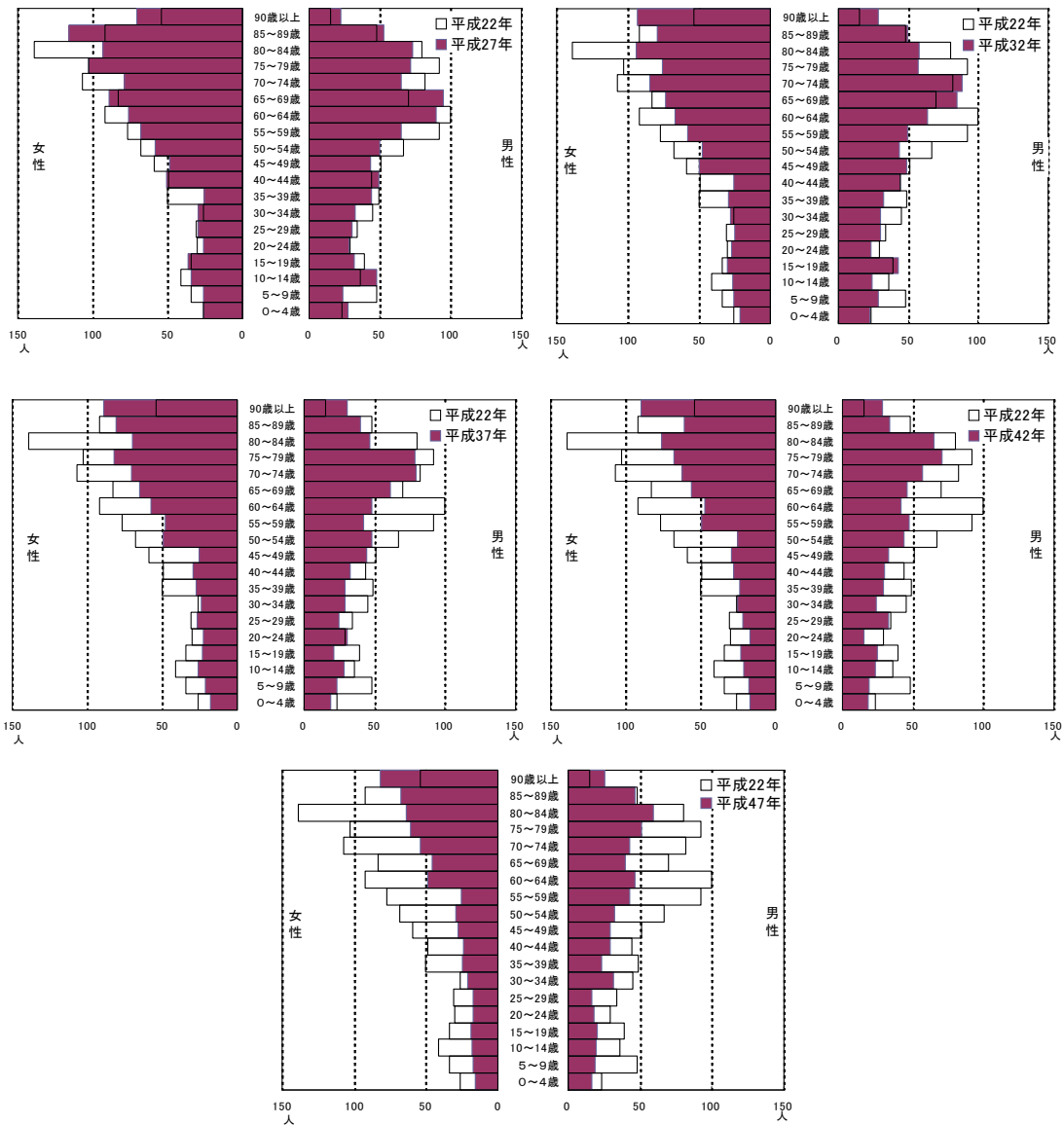


図 57 人口ピラミッド（上矢作町）



### 3. 推計のまとめ

#### (1) 総人口の推移

平成 22 年の人口と比較した人口減少率を全市及び地域別にみると、大井町、長島町では人口減少率が市全体よりも低く、東野、武並町では市全体と同程度になっています。それ以外の地域では減少率が市全体よりも高く、特に上矢作町、串原では、平成 47 年に 40%以上となっています。

表 1 人口減少率（平成 22 年比）

no	地域	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
	全市	2,500 (4.7%)	5,500 (10.3%)	8,600 (16.0%)	11,700 (21.8%)	14,800 (27.6%)
1	大井町	330 (2.4%)	810 (6.0%)	1,400 (10.4%)	2,050 (15.2%)	2,750 (20.3%)
2	長島町	340 (3.4%)	760 (7.6%)	1,210 (12.2%)	1,700 (17.1%)	2,200 (22.1%)
3	東野	80 (4.4%)	170 (9.6%)	270 (15.3%)	370 (21.1%)	470 (26.8%)
4	三郷町	150 (5.9%)	310 (12.3%)	470 (18.7%)	620 (24.7%)	760 (30.3%)
5	武並町	130 (4.1%)	280 (8.8%)	460 (14.4%)	640 (20.1%)	830 (26.0%)
6	笠置町	100 (7.0%)	210 (15.1%)	310 (22.4%)	410 (29.7%)	500 (36.3%)
7	中野方町	120 (7.0%)	240 (14.2%)	360 (21.3%)	470 (27.8%)	580 (34.3%)
8	飯地町	50 (7.2%)	120 (16.8%)	170 (23.6%)	230 (31.8%)	280 (38.6%)
9	岩村町	310 (6.0%)	650 (12.5%)	980 (18.8%)	1,290 (24.7%)	1,590 (30.5%)
10	山岡町	270 (5.7%)	580 (12.4%)	900 (19.2%)	1,210 (25.9%)	1,500 (32.1%)
11	明智町	400 (6.5%)	830 (13.6%)	1,240 (20.3%)	1,660 (27.2%)	2,060 (33.8%)
12	串原	80 (9.5%)	150 (18.0%)	220 (26.4%)	290 (34.9%)	340 (40.9%)
13	上矢作町	210 (9.3%)	430 (19.2%)	630 (28.1%)	800 (35.7%)	950 (42.4%)

※減少数は全市は整数第二位（10 の位）、地域別は第一位（1 の位）で四捨五入

## (2) 高齢化率

高齢化率を全市及び地域別にみると、人口減少率が低い大井町、長島町では高齢化率も市全体よりも低くなっています。また、人口減少率の高い上矢作町、串原では高齢化率も高くなっています。

平成 22 年の時点で既に高齢化が著しい上矢作町、串原などの地域では、今後も緩やかに高齢化率は上昇していきます。一方、平成 22 年で高齢化率が低い地域でも、平成 47 年までに急速に高齢化が進行していくと予測されます。

平成 22 年で高齢化率が 40%以上の地域では人口の減少が著しいことから、平成 47 年以降では、ほとんどの地域において、人口減少がより顕著になると考えられます。

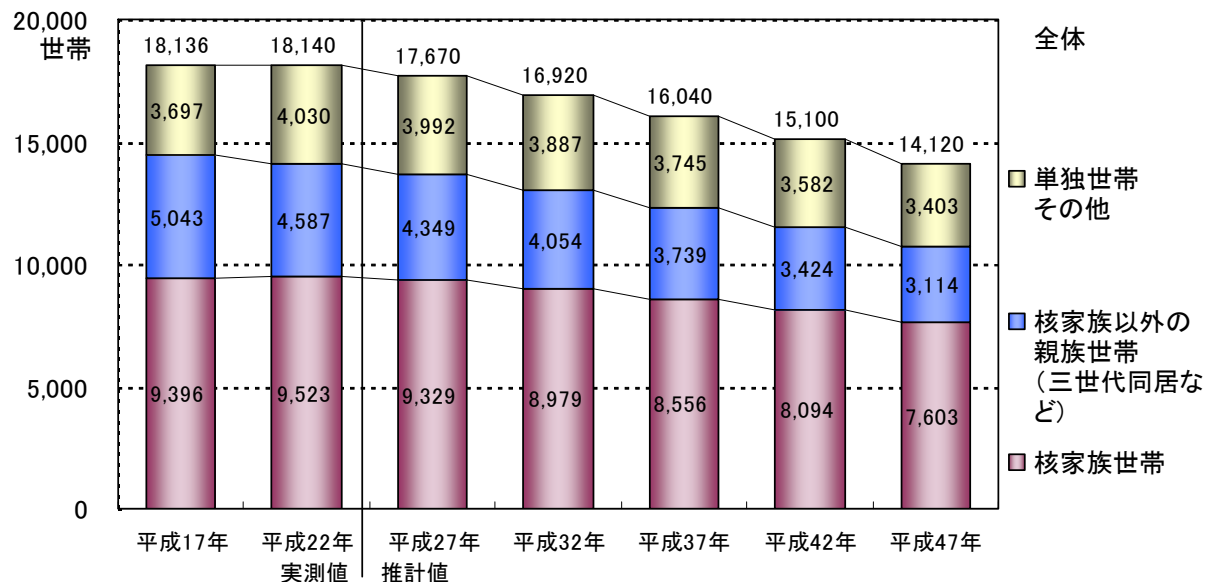
表 2 高齢化率の変化

no	地域	平成22年 (実測値)	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
	全市	28.9%	32.8%	35.6%	37.5%	39.2%	40.9%
1	大井町	22.8%	27.1%	30.1%	31.8%	33.6%	36.0%
2	長島町	24.1%	27.4%	30.4%	33.0%	35.7%	37.8%
3	東野	28.5%	32.9%	35.7%	38.0%	39.3%	41.1%
4	三郷町	31.0%	34.8%	38.6%	41.8%	43.1%	44.8%
5	武並町	27.1%	32.2%	34.5%	36.4%	39.2%	41.3%
6	笠置町	35.7%	40.3%	43.6%	47.0%	47.8%	47.2%
7	中野方町	34.0%	38.3%	42.7%	44.3%	45.8%	46.5%
8	飯地町	38.7%	42.0%	46.3%	46.4%	46.2%	46.0%
9	岩村町	31.6%	34.4%	36.1%	38.2%	40.1%	41.5%
10	山岡町	32.2%	36.9%	40.1%	42.4%	44.2%	45.7%
11	明智町	34.9%	39.2%	42.1%	43.3%	44.7%	46.4%
12	串原	40.5%	44.6%	49.2%	50.2%	50.9%	51.5%
13	上矢作町	43.1%	45.8%	47.9%	49.2%	49.5%	49.6%

### (3) 世帯類型別世帯数の変化

平成17年から平成22年の世帯累計別世帯数の変化の寄与率\*によると、今後は核家族以外の親族世帯（三世代同居など）が特に減少する傾向がみられます。

図58 世帯類型別世帯数の変化



#### ※寄与率

全体の変化に対して、その構成要素である個々のデータの変化がどのように貢献しているかを示す指標。全体としての増減を100としたときの各構成要素の増減を百分率(%)で表したものの。

$$\text{寄与率} = \text{各構成要素の増減} \div \text{全体の増減}$$

## 図表目次

表 1 人口減少率(平成 22 年比) .....	32	図 29 人口ピラミッド(笠置町) .....	17
表 2 高齢化率の変化.....	33	図 30 人口推計(中野方町).....	18
図 1 人口推計(全市) .....	3	図 31 年齢3区分別人口(中野方町) .....	18
図 2 人口ピラミッド(全市) .....	4	図 32 年齢3区分別人口割合(中野方町) 19	
図 3 年齢3区分別人口(全市) .....	5	図 33 人口ピラミッド(中野方町) .....	19
図 4 年齢3区分別人口割合(全市).....	5	図 34 人口推計(飯地町).....	20
図 5 地域別人口(全市) .....	5	図 35 年齢3区分別人口(飯地町) .....	20
図 6 人口推計(大井町) .....	6	図 36 年齢3区分別人口割合(飯地町) ...	21
図 7 年齢3区分別人口(大井町).....	6	図 37 人口ピラミッド(飯地町) .....	21
図 8 年齢3区分別人口割合(大井町) .....	7	図 38 人口推計(岩村町) .....	22
図 9 人口ピラミッド(大井町) .....	7	図 39 年齢3区分別人口(岩村町) .....	22
図 10 人口推計(長島町).....	8	図 40 年齢3区分別人口割合(岩村町) ...	23
図 11 年齢3区分別人口(長島町) .....	8	図 41 人口ピラミッド(岩村町) .....	23
図 12 年齢3区分別人口割合(長島町) ....	9	図 42 人口推計(山岡町) .....	24
図 13 人口ピラミッド(長島町) .....	9	図 43 年齢3区分別人口(山岡町) .....	24
図 14 人口推計(東野).....	10	図 44 年齢3区分別人口割合(山岡町) ...	25
図 15 年齢3区分別人口(東野) .....	10	図 45 人口ピラミッド(山岡町) .....	25
図 16 年齢3区分別人口割合(東野) .....	11	図 46 人口推計(明智町) .....	26
図 17 人口ピラミッド(東野) .....	11	図 47 年齢3区分別人口(明智町) .....	26
図 18 人口推計(三郷町).....	12	図 48 年齢3区分別人口割合(明智町) ...	27
図 19 年齢3区分別人口(三郷町) .....	12	図 49 人口ピラミッド(明智町) .....	27
図 20 年齢3区分別人口割合(三郷町) ....	13	図 50 人口推計(串原) .....	28
図 21 人口ピラミッド(三郷町) .....	13	図 51 年齢3区分別人口(串原) .....	28
図 22 人口推計(武並町).....	14	図 52 年齢3区分別人口割合(串原) .....	29
図 23 年齢3区分別人口(武並町) .....	14	図 53 人口ピラミッド(串原).....	29
図 24 年齢3区分別人口割合(武並町) ....	15	図 54 人口推計(上矢作町).....	30
図 25 人口ピラミッド(武並町) .....	15	図 55 年齢3区分別人口(上矢作町) .....	30
図 26 人口推計(笠置町).....	16	図 56 年齢3区分別人口割合(上矢作町) 31	
図 27 年齢3区分別人口(笠置町) .....	16	図 57 人口ピラミッド(上矢作町) .....	31
図 28 年齢3区分別人口割合(笠置町) ....	17	図 58 世帯類型別世帯数の変化 .....	34